

協会設立40周年記念誌

創る  
守る  
測る



一般社団法人 広島県測量設計業協会

協会設立40周年記念誌

創る  
測る  
守る



一般社団法人 広島県測量設計業協会



|         |                        |            |    |
|---------|------------------------|------------|----|
| 表紙      | 厳島神社(点群データ)            |            |    |
| ご挨拶     | 一般社団法人 広島県測量設計業協会      | 会長 荒谷 壽一   | 4  |
| ■ 記念式典  | 《 祝辞 》                 |            |    |
|         | 広島県                    | 副知事 高垣 廣徳  | 5  |
|         | 国土交通省中国地方整備局           | 企画部長 吉田 敏晴 | 6  |
|         | 国土交通省国土地理院中国地方測量部      | 部長 木暮 弘幸   | 7  |
|         | 一般社団法人全国測量設計業協会連合会     | 会長 野瀬 操    | 8  |
|         | 衆議院議員衆議院法務委員長(協会顧問)    | 平口 洋       | 9  |
|         |                        | (代理) 平口さとみ |    |
|         | 広島県議会議員(協会顧問)          | 山木 靖雄      | 10 |
|         | 《 記念式典 》               |            |    |
|         | 出席者名簿                  |            | 12 |
|         | 出席者集合写真                |            | 17 |
|         | 感謝状贈呈 & 功労者表彰          |            | 18 |
|         | 次第                     |            | 20 |
|         | 《 記念講演 》               |            |    |
|         | 講演録「これからの地方のあり方」前参議院議員 | 脇 雅史       | 22 |
|         | 《 記念祝賀会 》              |            |    |
|         | プログラム & 写真             |            | 34 |
|         | 祝賀コンサート 演奏者紹介          |            | 38 |
|         | 開催記事                   |            | 39 |
| ■ 協会の歩み | 沿革 & 歴代の会長             |            | 40 |
|         | 顧問 & 歴代役員              |            | 41 |
|         | 会員数 & 決算額の推移           |            | 41 |
|         | (一社) 広島県測量設計業協会の歩み     |            | 42 |
| ■ 会員紹介  |                        |            | 52 |
| ■ 企業広告  |                        |            | 59 |
| 編集後記    |                        |            | 85 |



## ご挨拶

一般社団法人広島県測量設計業協会 会長

荒谷 壽一

一般社団法人広島県測量設計業協会は今年で設立40周年を迎えることができました。まず皆様とともに喜びたいと思います。

昭和52年の社団法人化から、歴代の会長をはじめ、役員そして会員各位の並々ならぬ努力と精進・団結により、幾多の困難を乗り越え、今日の歴史を刻むことができたものと、改めて先達の皆様に心から感謝と敬意を表したいと思います。

さて、この40年、本当にいろいろな出来事がありました。昭和50年のオイルショック、昭和60年代のバブル経済、平成6年のバブル崩壊、平成19年のリーマンショック、さらに平成21年には民主党政権の“コンクリートから人へ”というキャッチフレーズのもと20%を越える公共事業の大幅な削減、自由民主党政権の復活等の社会的な変化がありました。

自然現象の変化に目を転じると、最近では東日本大震災、トンネル天井盤崩落事故、広島における土砂災害、鬼怒川の堤防の決壊等、全国各地で災害が頻発しております。

自然災害への防災・減災対策、社会資本の老朽化対策等、我々の業界が担うべき役割はますます増大しております。被災時には真っ先に現地に駆け付け国民の安心・安全、生命、財産を守る先兵が我々の仕事です。少しずつ、地域住民・国民の皆様にご認識されてきておりますが、今後共一層のPR活動が重要であると思っております。

制度面では、改正品確法の成立により、安ければ良いという市場原理から、技術提案、業務成績等技術力を評価する調達方式が導入され、我々業界の受注環境は大きく改正されてまいりました。

一方で、我々業界が直面する喫緊の課題は、少子高齢化に由来する若手社員の確保・育成であります。日本の人口減少問題は、我々の業界のみならず他の業界においても、今後取り組むべき一番の経営課題であることは間違いありません。解決のための一つが、国土交通省が提唱している“生産性革命”であり、i-Constructionの推進が求められています。ICT、IOT、AI、ロボット等に関心を持ち取り入れていくことが必要であります。しかし、これらの技術を活用するのは“人”です。機器への投資と併せて社員への投資が不可欠です。教育、処遇改善への地道な努力なくして業界の未来はないといっても過言ではないと考えています。

40周年を機に改めて協会会員全員が一丸となって、技術力の向上に努め、経営基盤を安定させ、地域の皆様や発注者の皆様から信頼されるよう、今後共努力を重ねてまいることを誓い合いたいと思っております。

終わりに、関係各機関・各位に深甚なる敬意を表すとともに、これまでと変わらぬ御支援、御高配をお願い申し上げ、40周年にあたってのご挨拶とさせていただきます。



## 祝 辞

広島県副知事  
高 垣 廣 徳

一般社団法人広島県測量設計業協会「創立40周年記念式典」が多くの関係者の皆様方の御臨席のもとに盛大に開催されたこと、心からお慶び申し上げます。

貴協会は、昭和52年に創立されて以降、測量設計業界の育成と技術力向上の観点から様々な活動を推進されてこられました。これにより、本県の発展にも大きく寄与して頂いており、この場をお借りして感謝申し上げます。

更に、平成26年8月20日に発生した土石流災害を起因として土砂災害防止法が改正され、危険区域の調査実施と結果を公表することが法律で義務付けられました。大変タイトなスケジュールの中で膨大な仕事量が発生したわけですが、会員企業の皆様のご協力により、残り1年で本調査を終える状況となりました。改めて感謝申し上げます。

さて先ほど会長から建設業界を巡るお話がありましたように、労働者の不足、生産性の向上が様々な分野で問題視されているところです。建設業においてはi-Constructionという施策が国土交通省において展開されており、こうした中で測量設計業の関係を見ますと、地形データ、測量データが3次元で非常にハイレベルで求めるこ

とが出来ることになり、そのデータをもとに3次元設計が出来るようになりつつあります。更に、そのデータの活用により無人化の機械化施工まで出来る時代となって参りました。今は、第4次産業革命の時代と言われています。ビッグデータの処理をどうするか、IOT、土木技術をどのように展開していくかが大きなテーマとなり、更には、こうした技術をいかに早く導入できるかが喫緊の課題となっており、これにより建設関連業界は今後大きく変化していく可能性があると考えております。

これから10年先には更に大きな変革が待ち受けているでしょう。そういった意味からも、個々の企業での対応は難しい中で協会挙げて新しい技術にチャレンジしていくことの必要性・重要性がますます高まってくるのではないかと考えております。

最後に、今後の協会のますますの御発展、ここに御臨席の皆様が一致団結して新たな課題に立ち向かっていかれることを祈念申し上げ、お祝いの詞とさせていただきます。

本日は誠にありがとうございました。

※高垣廣徳氏は、平成30年2月5日に東広島市長に就任されました。



## 祝 辞

国土交通省中国地方整備局 企画部長

吉 田 敏 晴

本日は一般社団法人広島県測量設計業協会が設立40周年を多数の方のご出席のもと迎えられたことを心よりお慶び申し上げます。

荒谷会長をはじめ、広島県測量設計業協会の皆様におかれましては、昭和52年の設立以来、40年の長きに亘り地域に根差した測量設計業会の健全な発展に御尽力され、地域社会の発展と測量設計業界の社会的地位の向上に大きく寄与されたことに対し、深く敬意を表したいと思います。

また、日頃より中国地方、とりわけ広島県内における国土交通行政の推進に特段のご理解・ご支援を賜っており、この場をお借りして改めて厚くお礼申し上げます。

この40年間に中国地方の社会基盤整備はずいぶん進みました。広島県においては、貴協会の御尽力もあり、中国横断自動車道の尾道松江線や東広島・呉自動車道をはじめとする道路、河川関係では温井ダムの完成、新交通システムのアストラムラインなど多くの社会資本が完成し、その効果が発揮されております。一方で建設業界は大きく変化しております。

まずは、近年、大規模災害が頻発しております。平成29年7月には北部九州の豪雨災害、平成28年には熊本地震と鳥取中部地震が発生し、広島市では平成26年に豪雨土砂災害と毎年どこかで大規模災害が発生しております。こうした中、貴協会会員企業の皆様には災害対応や支援活動にご協力を頂いているところであり、改めてお礼申し上げます。災害はいつ発生するか分かりませんが、地

域に根差した測量設計業を担う貴協会の役割が不可欠ですので、引き続きご協力をお願い致します。

もうひとつ課題は、建設業界を含めた日本社会全般において少子高齢化が進展し、生産年齢人口が減少に転じております。一方では災害対応や施設の老朽化への対応など建設業の健全な発展に対する要請は増々大きくなっており、将来に向けた担い手の確保と生産性の向上が至上命題となっております。こうした状況を受け、国土交通省ではITCの活用などによる建設産業の生産性の向上や魅力ある就労環境の実現を目指したi-Constructionへの取組を推進しております。魅力ある建設産業としていくためには、地域に根差した測量設計業の発展を担う貴協会の役割が非常に重要であり、担い手確保と生産性向上に向けた取り組みを是非とも我々と進めさせていただきたいと思っております。そのためには適正な利益の確保が必要であり、入札契約制度をしっかりと改善していきたいと考えております。

最後になりますが、貴協会と私ども発注機関がよりよいパートナーとして手を携え、わが国の社会インフラを築いているという誇りを持ち、地域から期待される事業を実施していく必要があると考えております。

今後も培われた実績と技術力を発揮して頂き、地域社会の振興と発展に寄与され、貴協会が益々ご発展されることを祈念し、お祝いのお言葉とさせていただきます。

誠におめでとうございました。



## 祝 辞

国土交通省国土地理院中国地方測量部 部長

木 暮 弘 幸

一般社団法人広島県測量設計業協会が設立40周年迎えられ誠にありがとうございます。

日頃より測量業界の健全な育成のため、技術の向上・普及・促進を図り、国土の開発保全や地域産業の発展に取り組まれていることに対し、心より敬意を表します。

また国土地理院が取り組む行政に対しても広島県測量設計業協会並びに関係者の皆様方には日頃より御協力を賜りこの場をお借りして御礼申し上げます。

さて、測量分野のここ10年から20年に目を向けてみますと、インターネットやスマートフォンなどのIT技術や測量衛星を活用した技術の素晴らしい発展、また「地理空間情報活用推進基本法」の制定などにより、社会の様々な場面で「地理空間情報」が広く使われるようになっており、まさに「地理空間情報活用社会」が到来していると思っております。

また、近年では国土交通省の施策として、建設生産システム全体の生産性向上や魅力ある建設現場の実現を目指すことを目的に、3次元データを活用した「i-Construction」への取り組みが推進されております。このように地理空間情報や3次元データは社会の様々な場面で広く使われ、必要不可欠な情報となっております。これらの収集・加工は測量設計業界が担うものであり、今後の測量業界に対するニーズと役割は増々高まるものと感じております。

最後に、今後も広島県測量設計業協会には国土の開発・保全並びに地方産業の発展と測量業会の発展に御尽力いただくとともに、貴協会の更なる発展を祈念して、御祝辞とさせていただきます。

本日は、おめでとうございます。



## 祝 辞

一般社団法人 全国測量設計業協会連合会 会長

野 瀬 操

広島県測量設計業協会設立40周年、誠にありがとうございます。

昭和52年に設立されてから現在までの40年の長い年月には幾多の試練に遭遇されたと思われませんが、会員一同のたゆまぬ努力のもと、地元企業を会員とする広島県唯一の測量設計業界として活動を継続されてこられたことに敬服致しております。

私にとって広島で有名なものが3つあります。一つ目が広島東洋カープ、二つ目がお好み焼き、三つ目が広島県測量設計業協会でございます。

さて、我々は、国土強靱化対策の最上流を担う技術者集団でございます。我々がしっかりしないと国土の安全は保てません。荒谷会長をはじめ会員の皆様には、沈着冷静に対処していただき、その後の復旧・復興に取り組む技術対応を実践していただいております。平成26年豪雨災害の折も荒谷会長をはじめとして協会員の皆様がしっかり対応されたことに深く感銘しております。

全測連の任務は「測量設計業」に携わる会員と社員が生きがいや使命感を持って業務を遂行していきける環境を整備することと思っております。中でも担い手、特に若手技術者を確保する上で経営の安定化は絶対条件でございます。それには、業務量の経常的な確保、技術者単価のアップ並びに低入札調査価格の引き上げを行うことが最低条件であり、現在、測量業務の積算方法の見直しに取り組んでいるところです。

今後、自民党測量設計議員連盟、公明党測量設計議員懇話会とともに国土交通省に対し、積極的に要望活動を展開し、①市場の創出、②人材の確保、③経営力の向上といった課題解決に挑戦することにより、社会的に評価される業界づくりを再構築していきたいと思っております。

こうした課題を解決するためには、荒谷会長を先頭に貴協会会員の積極的な取り組みが必要不可欠です。会員の皆様には、技術を磨き、あらゆる社会ニーズに応え「安全・安心のための社会資本整備」に邁進され、県民・国民生活おける幅広い分野において、一層積極的な役割を果たして頂くようお願いします。

また、発注機関の皆様には、技術の研鑽に取り組んでいる広島県測量設計業協会会員を宜しくお願い申し上げます。

結びに当たり一般社団法人広島県測量設計業協会が50周年、60周年の式典をより盛大に行って頂きたい。そして広島県測量設計業協会のご発展とご活躍そして、会員各位のご繁栄を心からお祈りし、お祝いの言葉といたします。





## 祝 辞

衆議院議員

衆議院法務委員長（協会顧問） 平 □ 洋

〈代理〉 平 □ さとみ

衆議院議員の平口洋でございます。本日は皆様とお会いできるのを楽しみしておりましたが、所要があり東京を離れることが出来ません。協会設立40周年の記念式典に欠席することを心よりお詫び申し上げます。

まず冒頭、私事ながら10月22日に行われた総選挙では無事当選することが出来ました。これもひとえに皆様方の御支援の賜物であり、この場をお借りして厚くお礼申し上げます。

また11月1日の衆議院本会議において法務委員長に選任されました。もとより浅学菲才の身ではありますが、皆様の御指導を得て職責を全うしたいと考えておりますので、宜しく願い申し上げます。

さて、本日は一般社団法人広島県測量設計業協会設立40周年誠におめでとうございます。設立以来、貴協会は測量設計業会の健全な発展を図り、地域の安全安心を守ることを使命としてこられました。改めまして設立当初の役員の皆様、更に引き続き業務を行ってこられた皆様に敬意と感謝の意を表する次第でございます。

会員企業の皆様には、40年間の長きに亘り努力を重ねられ膨大な量の仕事をしてこられました。公共事業の謂わば先兵として我々が住む街を安全でより便利にさせていただきました。40周年を節目とし、今後より一層の精進を重ねられi-Constructionの推進、国土の強靱化、若手人材の確保など様々な課題に取り組んでいただきたいと存じます。

終わりに当たり、一般社団法人広島県測量設計業協会の益々の御発展と御参集の皆様の御健勝を祈念して御挨拶とさせていただきます。

本日は誠におめでとうございます。



## 祝 辞

広島県議会議員（協会顧問）

山 木 靖 雄

本日は広島県測量設計業協会設立40周年、誠におめでとうございます。

思い出しますと、協会設立10周年の時、昭和62年に県議員に初当選しましたが、その節には皆様の先輩に一所懸命応援して頂きました。以後、荒谷会長、会員の皆様には何度も困難な選挙で当選をさせていただき、本心からお礼申し上げる所存でございます。

顧問に就任以来、協会が直面する様々な課題を解決するため幾度も相談に応じてきました。高垣副知事が土木局の職員時代に大変厳しいこともお願いし、応えていただいたこともありました。協会は広島県が進める土木行政の中でも一番大切なところを担って頂いており、誠に感謝いたしております。今後も、広島県と協会の発展に狭戸尾先生共々お手伝いしていきたいと思っておりますので、宜しくお願い致します。

さて、協会設立10周年時には会員数72社を有しておりましたが、現在は35社に減っております。これは深刻な問題として考えなければなりません。協会の力が減るということでもあります。是非とも真剣に体制整備を考えていただきたいと思っております。

現在、会員企業には広島県が最重点事業として実施している土砂災害防止法基礎調査においては大変厳しい環境下で対応していただいていると聞いております。

今後、こうした大変難しい仕事が多く出てくることが予想されますので、皆様には、これに対応できる組織を整備し、経営体質の強化を図っていただきたいと思います。

終わりに、御参会の皆様の御発展を心から祈念して挨拶とさせていただきます。

本日は誠におめでとうございます。

※山木靖雄氏は、平成29年12月18日に議長に就任されました。

# 設立40周年式典 祝賀会

2017.11.28

ホテルセンチュリー21広島



# 40th

## ■ 御来賓 御招待者

### ■ 国会

衆議院議員 衆議院法務委員長

平口 洋(協会顧問)  
(代理)平口さとみ

### ■ 県議会

広島県議会議員

広島県議会議員

山木 靖雄(協会顧問)  
狭戸尾 浩(協会顧問)

### ■ 国土交通省

土地・建設産業局建設市場整備課 企画専門官

中国地方整備局 企画部長

国土地理院 中国地方測量部長

勝瑞 智章  
吉田 敏晴  
木暮 弘幸

### ■ 広島県

副知事

土木建築局長

高垣 廣徳  
三上 幸三

### ■ 関係団体

一般社団法人 全国測量設計業協会連合会 会長

野瀬 操

一般社団法人 鳥取県測量設計業協会 会長

大野木 昭夫

一般社団法人 島根県測量設計業協会 会長

和田 晶夫

一般社団法人 岡山県測量設計業協会 会長

荒島 信昭

一般社団法人 山口県測量設計業協会 会長

伊藤 輝泰

公益社団法人 日本測量協会中国支部 支部長

菅 雄三

一般社団法人 建設コンサルタンツ協会中国支部 支部長

小田 秀樹

## ■ 記念講演 講師

前参議院議員

脇 雅史

## ■ 一般社団法人 広島県測量設計業協会 役員

|      |        |                 |
|------|--------|-----------------|
| 会 長  | 荒谷 壽一  | (株)荒谷建設コンサルタント  |
| 副会長  | 河野 吉次郎 | 復建調査設計(株)       |
| 副会長  | 森脇 克彦  | フクヨシエンジニアリング(株) |
| 専務理事 | 坂井 克二  | 事務局             |
| 理 事  | 土肥 真也  | (株)セトウチ         |
| 理 事  | 法堂 一成  | ダイホーコンサルタント(株)  |
| 理 事  | 高杉 鶴雄  | (株)知久設計         |
| 理 事  | 寺田 博行  | 中国開発調査(株)       |
| 理 事  | 泉谷 伸生  | 中電技術コンサルタント(株)  |
| 理 事  | 福原 真爾  | 明伸建設コンサルタント(株)  |
| 理 事  | 佐々木 仁志 | (株)陸地コンサルタント    |
| 監 事  | 三宅 啓文  | ケイ・エム調査設計(株)    |
| 監 事  | 関 一晴   | 税理士             |



# ■ 一般社団法人 広島県測量設計業協会 会員 (社名 50音順)

## ■ 正会員

|                 |                  |       |
|-----------------|------------------|-------|
| (株)アース開発コンサルタント | 飯川 徹             | 吉原 英明 |
| (株)安芸建設コンサルタント  | 入江 久夫            |       |
| (株)荒谷建設コンサルタント  | 林 栄一<br>新谷 保則    | 宮本 寿夫 |
| (株)イズタコンサルタント   | 泉田 義博            | 宮田 数行 |
| ウムヴェルト(株)       | 平賀 勝秀<br>多久見 宗一郎 | 熊澤 秀樹 |
| ケイ・エム調査設計(株)    | 小櫻 力雄            |       |
| (株)新東コンサルタント    | 岩本 猛             |       |
| (株)セトウチ         | 土肥 広大            |       |
| (株)瀬戸内開発コンサルタント | 飯田 昇             | 上川 雅彦 |
| 総合技研(株)         | 後藤 敏文            | 山本 俊信 |
| (株)タマルコンサルタント   | 田丸 隆教            | 田丸 哲志 |
| ダイホーコンサルタント(株)  | 黒瀬 洋二            |       |
| (株)第一総合エンジニア    | 藤井 利彦            | 濱田 猛  |

|                 |                  |       |
|-----------------|------------------|-------|
| (株)知久設計         | 中森 克己            |       |
| 中国開発調査(株)       | 宮村 孝司            |       |
| 中国工務(株)         | 山田 雅昭            | 前田 邦男 |
| 中国施設設計(株)       | 中村 和久            | 宮本 證嗣 |
| 中電技術コンサルタント(株)  | 林 喜代文            |       |
| (株)ニュー技術        | 廣本 忠典            | 二井田 敦 |
| (株)日野原富士コンサルタント | 日野原 淨弘<br>日野原 健三 | 吉本 宗生 |
| (株)広測コンサルタント    | 竹内 淳一            |       |
| フクヨシエンジニアリング(株) | 金原 智樹            |       |
| 復建調査設計(株)       | 來山 尚義            |       |
| 明伸建設コンサルタント(株)  | 車地 健二            |       |
| (株)LAT環境クリエイト   | 青木 成夫            | 真宅 成光 |
| (株)陸地コンサルタント    | 伊藤 英幸            |       |
| ルーチェサーチ(株)      | 福田 照三            |       |



## ■ 賛助会員

|                  |       |       |
|------------------|-------|-------|
| (株)アライズソリューション   | 荒谷 悦嗣 |       |
| (株)イズコン          | 若林 秀人 |       |
| (株)エフ・ケー・シー      | 森本 隆生 |       |
| 岡三リビング(株)        | 三橋 範勸 | 辻 光太郎 |
| (株)山陽測器          | 中田 佳信 |       |
| (株)ジツタ中国         | 若林 稔  |       |
| (株)トリンプルパートナーズ中国 | 右近 浩  |       |
| 前田工織(株)          | 前川 一典 |       |
| (株)マシノ           | 舛繁 昌志 |       |
| 丸栄コンクリート工業(株)    | 山下 健次 | 横山 彰宏 |
| ランデス(株)          | 今井 正直 |       |

## ■ 協力者・事務局

|                |       |
|----------------|-------|
| 協会前理事          | 中川 道弘 |
| (株)荒谷建設コンサルタント | 松本 永子 |
| 事務局            | 児島 里砂 |





平成29年11月28日🗨 於 ホテルセンチュリー21広島

# (一社) 広島県測量設計業協会 設立40周年記念式典

# ■ 感謝状贈呈及び功労者表彰

## 1 国土交通省 土地・建設産業局長 感謝状

《贈呈者》

(代理) 国土交通省 土地・建設産業局建設市場整備課 企画専門官 勝瑞 智章

《受領団体》

一般社団法人広島県測量設計業協会 会長 荒谷 壽一

## 2 全国測量設計業協会連合会会長表彰

《表彰者》

一般社団法人全国測量設計業協会連合会 会長 野瀬 操

《被表彰者》

一般社団法人広島県測量設計業協会 理事 高杉 鶴雄  
理事 寺田 博行

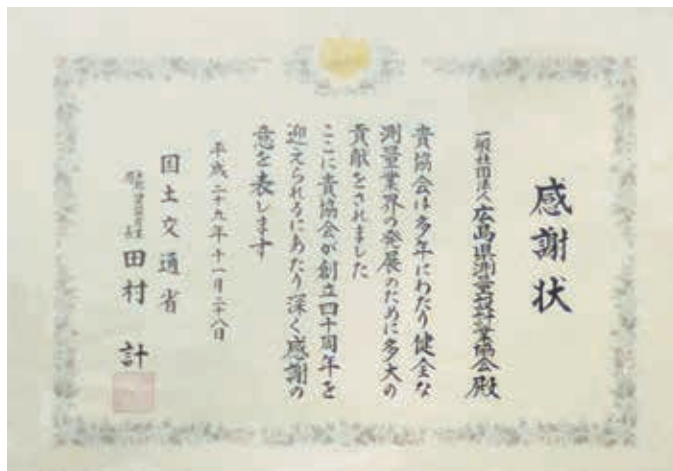
## 3 広島県測量設計業協会会長表彰

《表彰者》

一般社団法人広島県測量設計業協会 会長 荒谷 壽一

《被表彰者》

一般社団法人広島県測量設計業協会 元理事 車地 健二



国土交通省 勝瑞企画専門官 挨拶



国土交通省土地・建設産業局長  
感謝状贈呈



協会会長表彰(車地 元理事)



全測連会長表彰受賞者  
(高杉理事・寺田理事)



## ■ 記念式典次第

### ■ 記念式典

《開 式》

### ■ 会長あいさつ

一般社団法人広島県測量設計業協会

会 長 荒谷 壽一

### ■ 来賓祝辞

広島県

副知事 高垣 廣徳

国土交通省中国地方整備局企画部

部 長 吉田 敏晴

国土交通省国土地理院中国地方測量部

部 長 木暮 弘幸

一般社団法人全国測量設計業協会連合会

会 長 野瀬 操

衆議院議員 衆議院法務委員長（協会顧問）

平口 洋

（代理）

平口さとみ

広島県議会議員（協会顧問）

山木 靖雄

《来賓紹介》

《協会の沿革説明》

一般社団法人広島県測量設計業協会

理 事 法堂 一成

《祝電披露》

### ■ 記念講演

《講師紹介》

一般社団法人広島県測量設計業協会

理 事 佐々木仁志

《記念講演》

「これからの地方のあり方」

前参議院議員 脇 雅史

《謝 辞》

一般社団法人広島県測量設計業協会

副会長 河野吉次郎

《閉 式》



荒谷会長あいさつ 会場全景



荒谷会長あいさつ



広島県 高垣副知事 祝辞



国土交通省中国地方整備局  
吉田企画部長 祝辞



国土交通省中国地方測量部  
木暮部長 祝辞



全国測量設計業協会連合会  
野瀬会長 祝辞



衆議院議員（協会顧問）平口洋氏  
（代理）平口さとみ氏 祝辞



広島県議会議員（協会顧問）  
山木靖雄氏 祝辞

司会の  
白井美貴さん



受付



記念講演

Memorial Lecture



# これからの 地方のあり方

前参議院議員 脇 雅史

広島県測量設計業協会設立40周年、誠にありがとうございました。このおめでたい席に講演者としてお招きを頂き、また広島は、大変懐かしい場所でもあり、誠に光栄なことから喜んで参った次第であります。

広島は本当に縁が深くて7年間居ました。30年間勤めた訳ですけど、その内一番働き盛りの若い時を広島で過ごした。第二の故郷と言いましょか、本当に懐かしい街です。

今年のご縁があって、3週間ほど前に私が会長をしている「全国さく井協会」の全国大会が広島で開催され参りまして、特別講師の外木場氏と懇親会で色々話をしました。そこで、ルーツ監督は非常に良い監督だった。負け癖がついた時に「戦う前から負けても仕方がないという気持ちで戦っているからダメなんだ」という意識革命をルーツがやった。その後は誰がやっても優勝出来たと思っているが、古葉さんになって今日の礎が出来たという話を聞きました。

また、広島に居た時に課長研修を江田島で開催し、当時バリバリの現役だった山本浩二さんが1時間程講義している。そんな所は無いです。色んな思い出があり、広島は第二の故郷と思っているが、これから先広島だけでなく日本はどうなるのか、どうしていったらいいのか。

私は、建設省で30年間、参議院で18年間ずっと社会資本整備、公共事業をいかにして進めていくかをメインテーマとして考えてきました。

“インフラ”という言葉は初めて聞いたのはカープが初優勝した昭和50年頃です。当時HATSという広島の交通計画を策定しており、下部構造を建設省が担当し上部を運輸省が担当する。その下部をインフラと言っていたと記憶しています。今では「インフラ」は非常に大きな意味に使われていて、憲法をはじめとする法体系や統一した言語を国家のインフラという場合もある。要は下支えする基本的なこと。

インフラストラクチャーは下部構造で要は社会資本整備という公共事業でやるべきもの。上部は当然にその国民の生活や経済活動で、それを支えるからインフラなんです。上が無いとインフラっていうのは意味が立たない。誰も通らない所に道路を作っても、人の住んでない所に護岸を作っても意味は無い。結局は上の部分を意識して初めてインフラが出てくる。ところが日本の場合は、不思議なことにインフラだけの計画があり得たんです。私が役所に入った昭和40年代からずっと、本当に計画崩ればっかりだった。入って間もない時期は5カ年計画だ10カ年計画だ、全体計画、総体計画、何だかんだ、とにかく計画作りに追われているという感じですね。

その上の計画が大事です。経済計画とか無かった訳ではないが、建設省に限って言えば、とに

かく次の5年間でどこまで道路を作ろうか、いくら経費を掛けられるのかの話だけだった。なぜインフラだけの計画があり得たかっていうと、“インフラを作ることが絶対的な善”だったから。

敗戦時に、日本の社会資本は何も無かった。世界銀行からお金を借ることになりアメリカの調査団が来た時に日本には道路と呼べるものが無いと言われた。道路も無ければ、河川も本当に危ないまま置いておかれている。軍国主義と言うか、当時の風潮の中、予算を回す余裕が軍事関係以外には中々行き届かなかったこともあり、敗戦の中で立ち直るのに必要な社会資本は何も無かったんですね。特に広島は、本当に何も無くなってしまった。

そんな時に、道路を早く作ることに何の為の道路かと聞く人はいない。河川が危ないから安全にしますよと言われ、いらないうって人はいない。やるのが絶対的な正義だ。だから昭和30年代・40年代がインフラ整備だけの計画という珍しい特別な時期だったんです。

ところが道路を作る計画だけで、上で何をするかという考えが無いまま来てしまった。

世間では、青函トンネル建設や本四架橋の3本建設、長良川河口堰本当に必要なのかといったような議論の中で「何のためにやるのか」を思い始めた。

そんな問題があった頃も私たちの頭の中では、「何をアホ抜かしてる、要るに決まっているだろ。本四なんか3本あった方が良いに決まっている」と。ところが、世間はそう見ないで何で要るのかを問うのですよね。そのことに対して、我々の先輩は、少し傲慢になったんですね。「アホ抜かせ」と言わないまでも、心の中では思っていたようなところがあった。そして長良川河口堰では、次第に受け身になり、公共事業そのものが本当に要るのかということになっていく。

公共事業は生活のため、経済のため、より便利に、より安全に、より快適にということを目指すもので要らない訳は無い。金が無いから待ってくれというのはあっても、やること自体が悪であるはずがない。悪であるものは公共事業とは言わないんですよ。それを一緒に公に公共事業は悪いんだということになってきた理由として、いろんな問題があった。

1つは環境問題。戦後、日本は大いなる復興を遂げ、本当に立派に成長してきたが、最初にこの問題に直面した。昭和43年頃です。大気汚染と水質汚染が進み過ぎた。本当に、川という川が全部、汚くて臭くてということになった。「ぜんそく」も公共事業のせいではなく、民間の様々な生産活動に起因していた訳ですけども、環境を悪くしたのは公共事業が原因とされるという部分もあった。昭和40年代から50年代にかけての大発展後、これから先どうなるのかという時に、将来、社会福祉・医療とか様々な分野にもお金が要るようになる。公共事業に歯止めを掛けなく



ちゃいけないというのは、当時の大蔵省の頭に非常に大きく響いた。

当時の自民党も同様で、厚生労働族から将来は何十兆円という多額の資金があるのでどこかを減らすしかないという声が出る。そこで、色々検討した結果、「公共事業をどんどん減らそうよ」ということが自民党の中でもあった。大蔵省はそちらのほうに味方をして、所謂「公共事業不要論」をばら撒き始めた。マスコミ、ろくでもない学者を使ったりして一大キャンペーンを何年か続けた。一方で公共事業の方は、様々な不祥事が発生、知事が捕まったりした。結局、「政・官・財」が癒着して、不要な事業を無理矢理やらせて、ピンハネをして”とんでもない奴だ。1人でも2人でもいれば、皆そうだとになって、乱暴な話だが、そういう流れに負け、結局のところ「公共事業不要論」が勝ってしまうんです。

これが、これからの日本をどうしようかという大事な時に、大きな足枷になっている。「公共事業不要論」のせいで、まともに、きちんと考えられない。更に公共事業が悪いという動きが増して、「コンクリートから人へ」なんていう言葉が生まれ、遂には政権を取るとこまでいってしまう、恐ろしいことに。

民主主義でまともになるかと言ったら、違います。鳩山、菅直人が総理になってしまうんですから。今は3分の1の勢力で天下を取れる。先月の総選挙で自民党が、3分の1ちょっとの勢力で大勝利をさせてもらったが、非常に危ない。少数意見が大手を振って歩くという危険がある中で、公共事業をきちんと考えることが出来ていないのは大きな問題です。

正に我々にとって大事なことは、インフラ整備ですから上に何が乗っているか、どういう国民生活、経済活動を目指し何のために作るのかということのをPRしなくてはいけない。その地域の人、実際にそれを使う方々を中心とした計画を作らないといけない。それも財政制約、資金の範囲でやるしかないから効率的にやれる計画が要るんです。

国家が計画通りやるのは共産主義だ、市場に合わせる方が良い。それは、20世紀の後半、サッチャーさん、レーガンさんが活躍した頃は新自由主義というのが経済論で流行って、市場に全てを任せる。民・政・官で挟んで判断すると間違うが市場は間違わないので完全に自由にしなくちゃいけない。新自由主義という精神では、国家が計画を立てるのは悪いことで正しい競争を歪めるので国家が持つ理念に拘わらず市場に任せる。要は、新自由主義において計画論は不要ということになる。変ですか？ 計画通り物事を進めるというのは。

本当の保守主義、保守思想から言っても変です。保守思想なんて人間が浅知恵で物事、将来を

決めている。我々が長い間生きてきて経験したこと、伝統、慣習や様々なこと、“良いことは良い、悪いことは悪い”というこれまでの経緯を踏まえて将来を見据えていくのが民主主義に必要なんです。“新しく計画的に何か作りますよ”で机上の計画を立てるといったことは、本来の民主主義では許されないこと。保守思想の人でも、計画はあまり良くないみたいなことになって、結局、計画は無くしてしまえという方向へ大きく動く。

また、予算の使い勝手を良くするということで、全体の金を一度に交付金として交付し、使い道は県知事や市長に任せ、各々が一番やり易いことをやったら良いんじゃないかということだが、それを全体として見ると、物事を計画的にきちんと国全体で進めていくということが全く考えられない。特に治水計画、安全対策の検討において現状を調査し、何が・どこが危ないか。どういった方法で段階的に安全度を上げていくかが計画論になって良いわけで、これは国があって出来る訳です。市町村や地元の方々も入れて、どういうことをやれば良いのかっていうことをきめ細かに相談する。それをやった上で知事、市長に動いてもらえば良いのです。

最近の選挙で選ばれる人は、しっかり考えない。任期があるから考える暇が無い。最近は極端です。選挙が終わったら、次の選挙にいかにして勝つか、そのために何をしたらいいかしか考えない。選挙に勝つことだけで物事を判断していくと間違ふんです。

日本は戦後70年間やってきて、すごく立派な国になったと思う。日本国民の皆さん、多くの皆様方が本当に努力される、日本人は。

これだけ政治がダメでも色々なところで、本当に多くの方が努力をするから立派な国になったと見た方が良い。これからの政治には期待出来ないが、“日本民族は立派だなあ”とつくづく思うんです。でも、政治が良かったらもっと凄い国になっていたはず。選挙に勝つことばかりの政治をやってきているから、冴えない日本になっている。“改革、改革”と言う話は全部インチキ。選挙に勝つことしか考えてない。政治改革で出来た小選挙区なんてろくなもんじゃない。止めた方が良い。比例復活というアホなこととか政治改革なんて誰も望まないことをやっている。皆言いながら直せない。これは怖い。しかし、やる時は本当に大賛成、賛成しない奴は極道みたいな話になった。3分の1程度が賛成し、世の中が動きだすとそうになってしまう怖さがある。まともに考える話では、そういう大きいムーブメントは起こらない。まともな話のニュースは朝晩流すことはないが変な話のニュースはいくらでも流す。だから、まともでない話は、どんどん進む。

郵政改革だってそうだった。何が起こったか。小泉さんが、二者択一で人気になった。私は相

当手を挙げただけで、まともに考えてない。何が起こったか。“民で出来ることは民で”は一見正しいように見える。やろうと思ったらみんな民で出来るんです。世界を見ると今は軍隊だって民になっている。儲ければ軍隊を、民間の軍隊を作って請け負っていく。金になれば何でもやる人間が世の中にいくらでもいる。民で出来るということはそういうこと。“民でした方が良いことは民でやれば良い、官でした方が良いことは官でしてあげれば良い”。

ところが官の場合は“クビ”にならないから段々悪くなる。それは、どんな世界でもそう。競争が無いし同じことをやってる。30年・50年すれば必ず手を握る人が増えてくるから5年、10年すれば見直しすることが大事です。最初にやろうと思った時に、法律を作ったり様々な工夫をして、最適設計をする。一番良くする為の企画を一生懸命議論して考えて作る。5年・10年したら少し変えた方が良くないかということにはなるが、その時には変えにくい。10年やってきたからもう10年待とうよ。そうやってずっと続いていくのが人間というものなんです。だから改革しよう、変えようという精神は大事だが、「壊せば良い、民で出来るから民で良いんだ」というのは乱暴なんです。何がどう悪いのかっていうことを本当にしっかり議論しなければ、良いものなんか出来てくる訳が無いんです。

例えば、私が育った東京の杉並区では、高校進学で私の頃は志望校を受けて合格すればそこへ行く。落ちたら別のところに入る。その学区に住んでいる人はその学区に行きなさいという学区制度というのがあり、安い授業料で行けて、立派な都立高が沢山あったから、貧乏人にはこんな良い制度なかったと思うが、競争が激しすぎるから、学校群制度ということで、この地域の人はこの3つの高校を受けなさい。但しどの学校に行くかは分からない。“何だ! それは。”

私の何年か後から学校群制度に変わった、競争が大変だから。学校群を止めて競争は無くなるかって、無くなる訳はない。人間社会では必ず競争が起こるし、これは避けようがない。大事なことは、フェアな競争になってるかということに尽きるんです。オリンピックには1人しか出られないのはおかしいなんてことは言わないでしょ。競争して勝った人がオリンピック行く。競争が激しすぎるから止めろとは言わない。いろんな分野がみんなそうなっている。

それなりに納得のできるフェアな制度でなくちゃいけない。学校群っていうのが出来てから、都立高校は全部消えていくんです。私立高校は、立派な先生を集めて、東大入学率を上げると受験生が集まってくる。結局起こったことは、金が無い人は良い学校に行けなくなっただけ。私から見れば改革といって、ろくなことをやってない。

今だって、身を切る改革が大事だと言ってどんどん切り刻んでいる。国会議員の数を減らす、公務員の数を減らしたら改革だと言っている。毎年1%減らすことにしたんだと。それ言わないと選挙勝てないんだ。建設省、国交省の現場に人はいないが、そんなこと関係ない。選挙に勝つためには1%減らす。そういうことなんです。本当にアホやないかと。そんなことが毎日起こっているわけです、改革、改革と称して。

国会議員の定数を減らせば良いんだと言う意見もありますが、国会議員の数は昭和22年、戦争が終わって最初は480人くらいで今よりも少ない。当時の人口は8,000万人に足りないくらいで今は1億2,600万人くらいで5割増し。人口の割合で言えば今も5割増しだって良いじゃないか。何で多過ぎるのか。数だけで言えば、あの戦後の荒廃した日本の社会の中で、遙かに相対的に給料その他処遇の高い国会議員があんなに数多くいて、これで日本はダメになりましたか？ 違うでしょ。立派に日本は復興を遂げたんです。国会議員は、当時は多くて良かったのか。理屈ではよく分からないですね。

世の中の人のために、国のためにと思っている人は今より沢山居たかもしれない。そのような人が国会議員で居てくれれば、給料なんて安いもんです、一生懸命やってくれたら。自分のため、次の選挙に勝つためにやるような国会議員なんかいない。その中身を問わずに、ただ数だけの議論をして、数を減らしたらこれが身を切る改革か？ 確かに身を切るが、日本国という身を切っている。ろくでもないことをやって改革と呼んでいる。構造改革は殆どそれに近い。

私が最近気になることは、企業には個人ベースで悪い奴が居るが全て悪い訳ではなく10人に1人くらい悪い奴がいる。悪い奴がすぐ悪いことをするかというとそうじゃない。皆でやっていくという中で組織の歯止め機能というのがあり、まともな組織は悪いことはしない。組織の中で、必ず正す方向への力が働く。最近は組織で悪いことしている。これはよく考えなくてはいけない。例えば、スバルは無資格者が製品検査をしていたが、型式を取得出来ている製品を一つひとつ見る必要があるのか。どこかで見れば良いのではないか。その一つを新しく作る時はきちんとした規格の下で作って組み合わせているのだから、それなりの最終の検査が要らない道理はないけれど、そんな所に本当に一つひとつの検査が要るのか。

今の様に何百万台も作る時代になる前に作られた法律に拠り、完成検査はちゃんとした資格を持った人がしないとダメだということをやっている役所があってそれを変えない。それはやり過ぎで、このくらいで安全が確保ができるということを業界が独自に判断することはあり得ない話

ではない。製品の安全性のチェックに求められる資格を法的に変えても良いのか、いけないのかをシッカリ考えないとダメ。

一方で、いろんなインチキが発覚している。東レに神戸製鋼も、次から次と。これは検査結果の捏造、インチキで罪は重い。資格を持った人が居たか・居なかったということより、もっと罪が重い。組織として悪さをする、個人の悪さを組織で止めきれないことが、最近は本当に多い。

これは、これまで日本が良かった時には無かった話で、いささか書生っぽいんだけど、きちんとした正義感が、目先の利益の前ですごく薄くなっているんじゃないか。組織としてダメと分っている製品を何故売するのか。日本という国は、本当に誤魔化さない、きちんとやるということが、国民性というか素晴らしいところだったはず。食品でもずい分誤魔化しがあった。結局、中国や韓国の悪口言っていられない、段々向こうに染まってきたな、こう思ってしまいます。日本人らしいポテンシャルとして守るべきものはちゃんと守る。“武士は食わねど高楊枝” 武士でなくても不正はしない、インチキはしないというような精神だけは無くしてはいけないのであって、最近の様々な状況、組織で悪さをしていること、大変気になります。政治の世界は、政党で悪さをする。何が普通なのかな？ 日本全体として、きちんとした価値観に基づいて、きちんと判断をするということをもう1回やらないと「改革だ、改革だ」と言ってそれで選挙に勝つぞという、このバカ騒ぎを本当に止めないとダメです。

それと、マスメディアについて、良いマスコミなんて昔から無い。マスコミの中に良い人は沢山居ますが、国家の為になるメディアは期待しない方が良い。同じ話題を朝から晩までずっと放送するは何とかして欲しい。一つひとつちゃんと、きちんと取上げれば良いんだけど、訳が分からないコメンテーターみたいなのが出てきて好き勝手なことを言っている世界も、困ったものだと思う。勿論政治の世界が一番考えなくちゃいけない。

そんなことで、日本には、これからどんどん良くなって欲しいが、“建設産業の特殊性” というのがあります。私、建設省という仕事を出す発注者側として30年間、辞めた後に建設業のための国会議員、純粋な族議員になりました。そして建設業、建設産業の皆様方の代弁者になる。皆さんがどう思っているかということをもう1回聞くことから始めました。

発注者から見た建設産業と建設産業の立場から見た姿はだいぶ違う。私は一方からしか見てなかった。ある時、私は工事を発注する時に、自分は売り手のつもりでいた。実際はお金を払っているわけだから、発注者は買い手なんです。どうして“買い手が売り手になるんだろう”。それ

は自分で金を払ってないから。実は、普通の市場の売り手というのは、市場を見渡して何を売れば良いか、いつ頃どんなものをいくらで売るか、それを考えるのが売り手の対応になる。例えば、トヨタであれば、どんな車をこれから売るか、EVなのか水素なのか、いつ売れば良いのか、値段はこれでいくか、少々困っているのをあそこで生かせるか、いろんな工夫が出来る、売り手にしたら。ところが、建設業の売り手の皆様方、ゼネコン、工務店、設計会社にはそんな自由は無い。どんな商品をいつ、いくらで売ろうなんてことは無いんです。今度ダムを売るぞ、なんていう人いない。それは全て、買い手である発注者が今度ここでこの工事やるぞ、いくらだぞと。まあ事前か事後か知りませんが、値段がきて、全部決める。売り手がやることは無い。だから、売りだと思ってしまう訳です。売り手と買い手の本質が逆転している、公共事業の場合は。

しかも、通常、売り手側は様々な工夫をして、上手く市場の要求をマッチして掴んで売り出したら大儲け出来るけど、建設業ではそれは出来ない。そういう自由が無い。営業に行くと、来るなって言われる。営業努力すら認められない。それは変だ。売り手と買い手の関係が、通常の市場とは全く逆になっており、そんなバカな世界は無い。相当変なんだ。というわけで、色々考えた結果品確法に辿り着き、その後に法案の改正までいくわけですけども、売り手と買い手の能力というか役割を考えるだけである。今、大事なことは、建設業がそれぞれの仕事で、それなりに儲けることができる。それなりにという意味は、会社が健全に経営され従業員にきちんと給料が払える。そして将来に対して能力開発が出来る。それを適正な利潤と呼ぶわけですが、そういう仕事をしてもらわなければ困る。

一方で、予算で物事が決まるので、いくら頑張っても市場は膨らまない。売り手側がいくら頑張っても市場は膨らまない、予算で決めます。これは普通は市場とは呼ばないんだが、それが公共事業なんですね。国の予算で規模を決めてしまう。その中でシェアするしかない。今年は予算がないから皆さん遊んでいてくださいというのがこれまでの世界でそれでは困る。1つの会社だけ、どんどん仕事を取ったら、困りますよね。そうならないようにするのも発注者の本来の役割だと言ったら捕まりますよってという話なんですね。

本質論を考えてみます。きちんと分け合いながら、業界全体が上手くいくようにするためには、誰かが見てないと上手くいかない。或いは、皆がそういう思いでないと上手くいかない。しかし、今ある建設産業それぞれの規模が今後5年、10年その予算に見合わなければ、やっぱり上手くいかないわけで、そういうことも考えて発注者は適正な規模、日本という国においてインフラ

整備をやってもらう皆さん方にどれくらい生き残ってもらえるかということのを頭に入れながら、考えてやっていかなければ上手くいかない。所謂市場原理に任しておけば良いという世界ではない。予算で決めるんですよ、市場原理じゃない、という部分を経済学者は絶対に認めません。建設だけ特殊なはずがない。彼らは知ってても知らなくても言いたくないんです。それは、彼らの宗教みたいなものだから、市場原理が最善だと思っているから、絶対に認めないのですが、幸いなことに、発注者、国交省もひっくるめて、業界のことをちゃんと考えなければ上手くいかない世界なんだということは、少なくとも霞が関周りは浸透してきたと思うのです。私は、一番にこのところを狙って言った。法案の条文の中味というのはともかく、ようやくそこまで来たなど。

最近そっちの方向で色々動いてくれています。絶対安心は出来ないが少しは今後は良くなっていく可能性もあるかなということを感じたい。アンチ公共事業の人が沢山居るし、建設業だけどうして保護されなくちゃいけないのか、「甘えてる」なんて言う、不利に思う人の方が多いかもしれないからね。しかし、実際にそれを上手くやる為のメカニズムが無いから難しい。どんな工夫が要るのか、そういうことを皆が分かり合いながら良い仕事をした人が抜けるという仕組み、競争原理というものがなくちゃいけない。中々難しいが、それがこの業界の特質かなと思っています。

それから、これからの世の中を良くしていく為にどうしたら良いか。地方創生とか色々言われているが、地域が良くならなかつたら日本全体が良くなる訳は無い。何故なら、全体なんてものは無く、地域の寄せ集めが日本だから。それぞれの地域、全部が良くならなくても良くなった所が多くなかつたら日本は良くなる。日本全体のことを考えなければいけないことも幾つかあるが、所謂地方を良くしようというのは、それぞれの地域の問題なんです。自分の地域を良くしたい、良くするという意味は、人口が維持されて小さな中でも安全で便利に快適に暮らせる。そういう世界をどうやって作っていくか。戦後70年、私は反省すべき点があるとすれば“地方を良くしよう、自分の住んでいる地域を良くしよう”と思う人の数が、思わない人の数に比べて少な過ぎたんじゃないか。

例えば、私の同級生も建設会社に入ったり役人になったりしているが、あちこちへ転勤があって、これまで暮らしてきたその地域を良くしようと思ったことがあるか。私も7年間広島にお世話になったけれど、広島を良くしようと思って何かやったか。酒飲んだから、少しは足しになったかなとは思いますが、広島を良くしようという主体的な意識があまり無いんです。

何年かいる間はそれなりに努力をしますが。

ここで生まれた人に、「好きなことやって良いんだよ。別にここにずっといなくても、外国行っても良いし好きな所で自分の生きがいを見つけて頑張りなさい」、「お前はこの地域で生まれたんだから、この地域を良くするために頑張りなさい」という親は、あんまり居ないんじゃないか。そこで生まれて暮らしてそこを良くしよう。死ぬまでそこで暮らさなくても良いんだけど、とにかくそこを良くしようという人の数がちゃんといなければ、良くなるわけ無いんです。どう良くするんだって、いろんな議論をして、いろんなことやって、1つになんかまとまりませんよ、多分。

計画論だって、絶対計画なんて無い。しかし、一人ひとりが頑張っても良いんです。頑張る人の数が多くて、いろんな工夫をして、その人の周りだけでも良くなる。そういう人が増えていくと、その地域が良くなるんです。そこで生まれた人たち、高校生くらいになったら皆地域を良くしようという議論をしょっちゅうした。しながら、いろんな工夫もして、広島は城下町から軍都として大きくなった。呉があって、三菱重工があつたり、東洋工業があつたり、このぐらいついぶん発展してきました。今もどんどん発展できる素晴らしい街のポテンシャルを持っている。今ここに生まれた人が、この広島をさらに良くしようという思いを皆持ってもらう。広島全体じゃなくても良い。ほんのわずかな場所でも良い。

先だって私、ちょっと時間があつたんで、何とかという新しくできた水族館に行くことになったんです。水族館は、池袋のサンシャインの水族館を設計した人らしいが、その地方、地方の溪流を再現する。川魚をそこに、きちんと自然と同じように泳がせる。半年足らずで20万だか30万だか人が来た。彼は、水族館を通じて“町おこし”というか人を集める。私みたいに見に行く人も出てくる。そういうこと、色んな人がやることによって、色んな分野で地域に役立つ。その地域の特性、この広島という街を生かして、酒も昔から有名だし、素晴らしいポテンシャルを持っている地域だから、「皆でここを良くしようぜ」ということをしょっちゅう議論して“意志”にする。私はよく申し上げるんですけど、オリンピック選手になるぞという意志を持たない人はオリンピック選手になれない。意志を持ったって殆どの人にはなれない。だけど、意志を持って努力した人のうち運のいい人はオリンピック選手になれる。地方創生、地域を良くするというのはそういうことだと思っていて、皆がしょっちゅうそれを意識してやる。

私は皆がそれをする必要はないと思うんです。7:3の法則と勝手に言っているんですけど、今いる人の3割の人たちで事が進んでいる。7割はじっとしている。自分で出来たら、フランチャ



イズというか本拠地に自分の人生の7割を置いている、3割はあっちこっちで暮らしているという具合に動いている。動いている中で地域をあれする。それとよそから来た人があれする。そのようなことを皆でやっていくという工夫が、一番これからの地域のためには大事なことなんじゃないかと。あんまりでっかい計画を皆で作ろうなんていうとやっぱりだめで、出来る人が出来ることをやっていくというような思いで、進めて頂ければいいんじゃないかなと。

それから、憲法改正について、日本国憲法はアメリカ軍が作ったとアメリカの高官も言っている。最大の問題は、やっぱり憲法9条です。国家の大方針の9条に何が書いてあるかという、「我が国は二度と戦争をしません」、戦争をしない国なんです。そのために戦力は保持しないと憲法に書いてある。自衛隊は戦力じゃないのか。戦力じゃないとは言えないものだから、戦力だけでも自衛のための戦いは許される。だから自衛隊はあっていいという屁理屈で、大臣も防衛省も自衛隊もそういう解釈をしている。そこで、安倍さんは可哀そうだから自衛隊を持つことをちゃんと書けと言うけど、私からみると余計変です。戦力でない自衛隊とはどういうことになるのか。元々憲法以前に自衛権はあるんだというようなことを言う人がいるけど、現行憲法の条文を素直に読むべきで、屁理屈の解釈なんかでやっちゃいけない。

一度も変更出来なかったから、何でもいから変更することに価値があるという人もいる。しかし、矛盾の上塗りをするような変更して何の価値があるのか。今だったら、占領軍が作った馬鹿な憲法だから改正も仕方がないと言っていれば、日本国民としては通るでしょう。矛盾のある条文にしてしまってどうするのか、それこそアホの上塗りだろうと思うわけです。色んな意見があると思うが、少なくとも国民全員が国民投票で決めると言っている。自分なりに憲法9条を読んで、何が問題でどう対応すべきかということをも自分なりに答えを出す。だからこそ国民投票の意義があるんです。これを人に任せるとはではなく、ちゃんと読んでちゃんと判断するということが必要なのかなというふうに思っておりまして、最後にちょっと大事な話をしましたが、時間がまいりましたのでこれで終わります。ありがとうございました。

## ■ 記念祝賀会



森協副会長による開宴の言葉



狭戸尾県議会議員（協会顧問）による「お祝いの言葉」



三上土木建築局長による乾杯の発声

## ■ プログラム

### ■ 開宴のことば

一般社団法人広島県測量設計業協会

副会長 森脇 克彦

### ■ お祝いのことば

広島県議会議員（協会顧問）

狭戸尾 浩

### ■ 乾杯

広島県土木建築局

局長 三上 幸三

### ■ ご歓談

### ■ 祝賀コンサート～クラシックの名曲たち～

松本憲治（MC） 後藤明子（V） 三島良子（P）

### ■ 閉宴のことば

一般社団法人広島県測量設計業協会

監事 三宅 啓文







三宅監事による閉宴の挨拶・締め音頭



祝賀コンサート



広島県測量設計業協会：記念式典・祝賀会

# 祝賀コンサート ～クラシックの名曲たち～

2017年11月28日(火) 午後6時～  
ホテルセンチュリー21 2F「フォルザ」

## ●曲目

- |                 |          |                   |          |
|-----------------|----------|-------------------|----------|
| 1 美しきロスマリン (2分) | F・クライスラー | 4 即興曲 op90-2 (5分) | F・シューベルト |
| 2 アヴェ・マリア (4分)  | F・シューベルト | 5 チャルダッシュ (5分)    | V・モンティ   |
| 3 タイスの瞑想曲 (5分)  | J・マスネー   | 6 花は咲く (3分)       | 岩井俊二     |

## ●演奏



後藤 明子 (バイオリン)

広島大学教育学部教科教育学科音楽教育学専修卒業。後、ロッテルダム音楽院学部卒業、同大学院修了。ヴァイオリンを木村二郎、光永俊彦、市原利彦、Misha Furman・角道かほる、室内楽を Zvi Maschkovski, Misha Furman の各氏に師事。在学中より Rotterdams Kamerorkest, Kamerorkest “Musica Ducis” 等の室内合奏団に在籍し研鑽を積む。現在広島文化学園大学非常勤講師。はつかいち・ピース・メモリアル・アンサンブルメンバー、及びはつかいち・ピースメモリアル・オーケストラ講師。広島を中心に主に西日本で、フリーランスとしてソロからオーケストラまで多方面にわたり活動中である。



三島 良子 (ピアノ)

東京藝術大学卒。日本クラシック音楽コンクール第3位。広島国際文化財団中村音楽奨学生。これまでに広島交響楽団、ベラルーシ国立放送交響楽団と共演。イェルク・デムス、アリ・ヴァルディ、ジャック、ルヴィエ、コンラート・リヒターなどのマスタークラス受講。2009年より毎夏、イェルク・デムス氏のもとで研鑽を重ね、ザルツブルク・ミラベル宮殿の演奏会にてソロ、室内楽で出演。これまでにピアノを渡辺加寿美、小島素子の各氏に、室内楽を市坪俊彦氏、ピアノデュオを角野裕氏に師事。ソロ、伴奏、室内楽、オーケストラの鍵盤奏者として様々な演奏活動を行う傍ら、後進の指導位についても研究。Group-4 メンバー。現在オーストリア在。

東京藝術大学卒。様々なジャンルの作曲、編曲のほか、広島を中心に、オペラ、オーケストラ、合唱の指揮、オペラ、ミュージカル、演劇、アートイベント、式典などの演出、制作、NHKを始め在広各局の番組制作、出演など。年末のRCC第九の合唱指揮、音楽アドバイザー。広島市文化財団主催の東区民文化センター「歌曲のしらべ」、佐伯区民文化センター「おはなしおんがく」、はつかいち平和コンサートのプロデュース、など。広島文化賞、さくら賞、広島県文化功労賞などを受賞。(公財)廿日市文化スポーツ財団理事、など。



松本 憲治  
(ご案内・マネージメント)

# 日刊建設工業新聞

2017.11.30

広島県測量設計業協会（荒谷壽一会長）の設立40周年記念式典が28日、広島市南区のホテルセンチュリー21広島で開催された。写真上。脇雅史前参院議員、高垣広徳広島県副知事、野瀬操全国測量設計業協会連合会（全測連）会長ら来賓はじめ、会員各社から多数が出席し、これまでの功績をたたえ、これまでの功績をたたえ、さらなる発展と活躍へ一丸となって取り組むことを誓い合った。

当日は、式典に先立ち国土交通省土地・建設産業局長の感謝状贈呈が行われ、同局の勝瑞智章建設市場整備課企画専門官から荒谷会長に感謝状が手渡された。また、功労

## さらなる発展へ一丸 広島県測量設計業協会 設立40周年記念式典

者として、高杉鶴雄、寺田博行両理事に全測連会長表彰、車地健二元理事に広島県測量設計業協会長表彰が贈られた。

式典では冒頭、荒谷会長があいさつに立ち、「先人の役員の方々、会員各社が努力し、一丸となって幾多の困難を乗り越え、この歴史を刻んで



勝瑞企画専門官から感謝状を受け取る荒谷会長

### 広島県測量設計業協会設立40周年記念式典



きた」と感謝と敬意を示しながら、「喫緊の課題である担い手の確保へ、生産性向上等への取り組みが求められている。そのためには新たな設備投資、人材教育が必要となるが、この道を通らなければ生き残る道はないと確信している。40周年を機会に、国民、発注者から信頼されるよう、今後も技術の向上に努めていくことを皆さんと一緒に誓い合いたい」と呼び掛けた。

引き続き、高垣広島県副知事、吉田敏晴中国整備局企画部長、小暮弘幸国交省国土地理院中国地方測量部長、野瀬会長ら来賓があいさつし、これまでの協会、会員各社の社会的貢献をたたえながら、今後のさらなる活躍に期待を寄せた。また、式典後には、脇前参院議員が「これからの地方のあり方」と題して記念講演、多くの会員が耳を傾けた。

## 沿革

| 西暦   | 年号   | 沿革                                |
|------|------|-----------------------------------|
| 1949 | 昭和24 | 測量法 公布                            |
| 1961 | 昭和36 | 測量法の一部改正（測量業者項目が追加）               |
| 1972 | 昭和47 | 測量業広島協議会設立（県内30社）                 |
| 1973 | 昭和48 | （社）全国測量業協会中国支部広島県協議会に移行           |
| 1977 | 昭和52 | 広島県協議会を解散し（社）広島県測量業協会を設立（会員数：67社） |
| 1978 | 昭和53 | （社）全国測量業団体連合会に加盟                  |
| 1987 | 昭和62 | （社）広島県測量設計業協会と改称【設立10周年】（会員数：72社） |
| 1997 | 平成 9 | 【設立20周年】（会員数：76社）                 |
| 2007 | 平成19 | 【設立30周年】（会員数：52社）                 |
| 2013 | 平成25 | 一般社団法人広島県測量設計業協会に移行（会員数：33社）      |
| 2017 | 平成29 | 【設立40周年】（正会員数：35社）（賛助会員数：15社）     |

## 歴代の会長

### 初代会長



中国工務株式会社  
代表取締役 社長

**迫田 利芳**

昭和52年 9月30日



昭和61年 4月25日

### 第二代会長



中国開発調査株式会社  
代表取締役 社長

**三隅 英夫**

昭和61年 4月25日



平成2年 1月25日

### 第三代会長



株式会社 陸地コンサルタント  
代表取締役 社長

**佐々木 剛**

平成2年 4月27日



平成6年 4月27日

### 第四代会長



復建調査設計株式会社  
取締役 副社長

**足羽 淑**

平成6年 4月27日



平成10年 4月23日



## 顧問&歴代役員 平成20年度～29年度

### 顧問

|         |       |           |                     |
|---------|-------|-----------|---------------------|
| 衆議院議員   | 平口 洋  | 平成25年 5月  | 就任                  |
| 広島県議会議員 | 山木 靖雄 | 平成 7年 12月 | 就任                  |
| 広島県議会議員 | 中津 信義 | 平成11年 6月  | 就任<br>(平成24年 1月 退任) |
| 広島県議会議員 | 狭戸尾 浩 | 平成25年 5月  | 就任                  |

| 年度    | 会長    | 副会長            | 理事   | 監事            |
|-------|-------|----------------|--|---------------|
| 20～21 | 荒谷 壽一 | 土肥 真也<br>寺田 博行 | 有場 司郎, 坂村 雄治, 法堂 一成, 高杉 鶴雄<br>縫部 勝彌, 玉川 勇, 安藤 敏明, 福田 和國<br>花井 光昭, 洲澤 啓司, 車地 健二, 友森 国雄<br>【21年度就任】<br>中原 順次, 立岩 英治, 河野吉次郎 | 入江 久夫<br>関 一晴 |
| 22～23 | 荒谷 壽一 | 土肥 真也<br>寺田 博行 | 入江 久夫, 有場 司郎, 坂村 雄治, 法堂 一成<br>高杉 鶴雄, 河村 康, 芥川 省三, 立岩 英治<br>河野吉次郎, 車地 健二, 佐々木仁志, 友森 国雄<br>【23年度就任】<br>坂井 克二               | 三宅 啓文<br>関 一晴 |
| 24～25 | 荒谷 壽一 | 土肥 真也<br>寺田 博行 | 法堂 一成, 高杉 鶴雄, 河村 康, 森脇 克彦<br>河野吉次郎, 車地 健二, 佐々木仁志, 坂井 克二<br>【25年度から一般社団への移行に伴う就任】<br>専務理事: 坂井 克二                          | 三宅 啓文<br>関 一晴 |
| 26～27 | 荒谷 壽一 | 河野吉次郎<br>法堂 一成 | 土肥 真也, 高杉 鶴雄, 寺田 博行, 中川 道弘<br>森脇 克彦, 伊藤 利夫, 佐々木仁志<br>専務理事: 坂井 克二   | 三宅 啓文<br>関 一晴 |
| 28～29 | 荒谷 壽一 | 河野吉次郎<br>森脇 克彦 | 土肥 真也, 高杉 鶴雄, 寺田 博行, 中川 道弘<br>法堂 一成, 福原 真爾, 佐々木仁志<br>(専務理事) 坂井 克二<br>【29年度就任】<br>泉谷 伸生                                   | 三宅 啓文<br>関 一晴 |

## 会員数&決算額の推移

(単位: 人, 百万円)

| 年度   | H10  | H11  | H12  | H13  | H14  | H15  | H16  | H17  | H18  | H19  |
|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 会員数  | 75   | 76   | 73   | 71   | 67   | 65   | 62   | 60   | 58   | 52   |
| 決算額  | 27.0 | 25.5 | 24.7 | 24.1 | 23.2 | 20.4 | 20.1 | 20.0 | 18.7 | 25.2 |
| 年度   | H20  | H21  | H22  | H23  | H24  | H25  | H26  | H27  | H28  | H29  |
| 会員数  | 49   | 45   | 42   | 40   | 33   | 33   | 33   | 36   | 35   | 35   |
| 賛助会員 | —    | —    | —    | —    | —    | 10   | 9    | 11   | 13   | 15   |
| 決算額  | 20.8 | 16.8 | 16.5 | 17.7 | 18.8 | 17.1 | 16.5 | 18.2 | 18.0 | —    |

# （一社）広島県測量設計業協会の歩み 2008 ▶ 2017

平成20年度  
2008

## ◆ 協会の活動状況

20年 4月 24日 第32回通常総会（八丁堀シャンテ）

- ① 平成19年度事業・決算承認
- ② 平成20年度事業計画&予算(案)
- ③ 役員改選

6月 14日 第27回ソフトボール大会  
（御調ソフトボール球場）

8月 11日 県(本庁)との意見交換（八丁堀シャンテ）

- ① 業務量の確保
- ② 業者選定
- ③ 低価格入札の防止 等

9月  
10月 県(地方機関)&市町との意見交換

- ① 業務量の確保
- ② 業者選定
- ③ 低入札防止 等

10月 15日 臨時総会（八丁堀シャンテ）〔○ 定款変更〕

12月 8日 経営者懇談会（八丁堀シャンテ）

- 【講師】  
広島県土木部長  
国土地理院中国地方測量部長  
全測連常務理事

## ◆ 国内外の出来事

20年 6月 14日 岩手・宮城内陸地震（震度6強）

7月 7日 先進国首脳会議（G7）開催（洞爺湖）

8月 8日 北京オリンピック開幕

9月 15日 リーマン・ブラザーズ経営破綻

9月 24日 麻生太郎内閣発足

10月 7日 南部陽一郎・小林誠・益川俊英氏  
ノーベル物理学賞受賞決定

10月 8日 下村脩氏 ノーベル化学賞受賞決定

11月 4日 米国大統領にバラク・オバマ氏当選

21年 3月 10日 日経平均バブル後最安値更新（7,054円98銭）

3月 31日 「第2次社会資本整備重点計画」閣議決定

## ◆ 技術講習会

20年 6月 27日 中国地区測量技術発表会（山口県総合保健会館）

8月 1日 技術士第一次試験対策講習会

## ◆ 協会の活動状況

21年 4月 28日 第33回通常総会（八丁堀シャンテ）

- ① 平成20年度事業・決算承認
- ② 平成21年度事業計画&予算(案)

5月 27日 県（本庁）との意見交換（鯉城会館）

- ① 業務量の確保
- ② 最低制限価格制度の導入
- ③ 総合評価型競争入札制度の導入
- ④ 指名基準，総合評価制度における地域精通度の設定

12月 2日 臨時総会（鯉城会館）〔○ 役員改選〕

12月 2日 経営者懇談会（鯉城会館）

- 【講師】
- 広島県土木部長
- 国土地理院中国地方測量部長
- 全測連常務理事

## ◆ 国内外の出来事

21年 4月 1日 道路特定財源廃止

4月 30日 クライスラー経営破綻

6月 1日 ゼネラルモーターズ経営破綻

8月 11日 静岡中部地震発生（震度6弱）

9月 16日 鳩山由紀夫内閣（民主党）発足

9月 16日 福富ダム竣工式

11月 29日 湯崎英彦氏 広島県知事に就任

22年 1月 1日 日本年金機構発足

2月 12日 冬季オリンピック  
バンクーバー大会（カナダ）開幕

3月 31日 平成の大合併終結（市町村数半減）

## ◆ 技術講習会

21年 5月 15日 技術士二次試験対策講習会《新規》

6月 2日 災害復旧実務講座《新規》

6月 24日 中国地区測量技術発表会  
（ピュアリティまきび）

平成22年度  
2010

## ◆ 協会の活動状況

22年 4月 28日 第34回通常総会（鯉城会館）

- ① 平成21年度事業・決算承認
- ② 平成22年度事業計画&予算(案)
- ③ 役員改選

12月 1日 経営者懇談会（鯉城会館）

【演題（講師）】  
ひろしま未来チャレンジビジョン  
（広島県土木局長）  
地理空間情報の活用促進における政府の動向  
（国土地理院中国地方測量部長）  
測量設計業の課題と展望  
（全測連常務理事）

23年 2月 1日 県（本庁）との意見交換会（鯉城会館）

- ① 最低制限価格の引き上げ
- ② 発注者&受注者協働体制の推進
- ③ 県内本社企業への優先指名
- ④ 電子納品・会計検査対応業務の別途発注
- ⑤ 予定価格の設定（歩掛の公表）
- ⑥ 総合評価落札方式の条件緩和
- ⑦ 分離・分割発注の実施

## ◆ 国内外の出来事

22年 4月 1日 子供手当法、高校無償化法施行

6月 11日 FIFAワールドカップ 南アフリカ大会開幕

6月 28日 高速道路無償化の社会実験開始

7月 4日 参議院選挙で民主党大敗

9月 7日 尖閣諸島 中国漁船衝突事件発生

10月 6日 鈴木章・根岸英一 ノーベル化学賞受賞決定

12月 4日 東北新幹線全線開通

23年 3月 11日 東日本大震災（M9.0）発生

3月 12日 九州新幹線 全線開通

## ◆ 技術講習会

22年 5月 19日 技術士第二次試験対策講習会

6月 4日 災害対策等技術講習会

6月 16日 技術士第一次試験対策講習会

6月 24日 R C C M受験対策講習会

6月 29日 中国地区測量技術発表会（広島YMCAホール）

平成23年度

2011

## ◆ 協会の活動状況

23年 4月 28日 第35回通常総会（鯉城会館）

- ① 平成22年度事業・決算承認
- ② 平成23年度事業計画&予算(案)
- ③ 役員改選

7月 8日 広島県土木局長への要望

- ① 予定価格の事後公表への見直し
- ② 総合評価方式における評価項目の見直し
- ③ 最低制限価格の引き上げ

10月 18日 県（本庁）との意見交換会（鯉城会館）

- ① 最低制限価格の引き上げ
- ② 適正な競争環境の整備
- ③ 総合評価方式制度の見直し
- ④ 信頼関係に基づいた事業の執行

11月 30日 臨時総会（鯉城会館）  
○会費改訂&定款変更

11月 30日 経営者懇談会（鯉城会館）

- 【演題（講師）】
- 広島県社会資本未来プラン  
（広島県土木局長）
  - 国土地理院を取り巻く情勢  
（国土地理院中国地方測量部長）

## ◆ 国内外の出来事

23年 7月 18日 FIFA女子ワールドカップで  
なでしこジャパンが優勝

7月 23日 中国高速鉄道が衝突・脱線

7月 24日 アナログ放送が終了

## ◆ 技術講習会

23年 5月 25日 技術士第二次試験対策講習会

5月 30日 災害復旧実務講座（コンサル編）

6月 16日 RCCM受験対策講習会

6月 21日 中国地区測量技術発表会  
（米子コンベンションセンター）

11月 18日 産官学と技術士会合同セミナー  
（広島市文化交流会館）

12月 9日 設計VE推進研究発表会（広島YMCA）

平成24年度  
2012

## ◆ 協会の活動状況

24年 4月26日 第36回通常総会（鯉城会館）

- ① 平成23年度事業・決算承認
- ② 平成24年度事業計画&予算(案)
- ③ 役員改選

6月 8日 県（本庁）との意見交換会（鯉城会館）

- ① 事業量の確保
- ② 適正な競争環境の整備
- ③ 総合評価方式制度の見直し
- ④ 最低制限価格の見直し
- ⑤ 信頼関係に基づいた事業執行

7月17日 広島県地方機関（建設事務所）との意見交換  
30日

10月20日 ボーリング大会（広島パークレーン）

10月31日 県（本庁）との意見交換会（鯉城会館）

- ① 事業量の確保
- ② 適正な競争環境の整備
- ③ 若手技術者の育成を目的とした制度創設
- ④ 総合評価方式制度の見直し
- ⑤ 最低制限価格の見直し
- ⑥ 信頼関係に基づいた事業執行

25年 1月29日 経営者懇談会（ひろしま国際ホテル）

- 【演題】
- コンプライアンスが日本を潰す
- 【講師】
- 京都大学大学院 教授 藤井 聡 氏

## ◆ 国内外の出来事

24年 5月22日 東京スカイツリー営業開始

7月11日 九州北部豪雨（死者29人：行方不明3人）

7月27日 第30回ロンドンオリンピック開幕

9月13日 尖閣諸島を国有化

9月26日 自民党総裁に安倍晋三氏を選出

10月 8日 山中伸弥京都大学教授が  
ノーベル生理学・医学賞を受賞

11月24日 **サンフレッチェ広島J1初優勝**

12月 2日 中央道・笹子トンネル天井板落下事故発生

12月16日 衆議院選挙で自民党が圧勝（294議席）

12月26日 第二次安倍晋三内閣が発足

25年 1月16日 アルジェリア法人拘束事件発生

3月28日 **第二音戸大橋 供用開始**

## ◆ 技術講習会

24年 5月28日 災害復旧実務講座（コンサル編）

5月29日 技術士第二次試験対策講習会

5月31日 技術士第一次試験対策講習会

6月12日 R C C M受験対策講習会

6月18日 中国地区測量技術発表会  
（山口県総合保健会館）

7月19日 安全・安心技術研修《新規》

9月25日 コンクリート構造物維持管理講習会《新規》

## ◆ 協会の活動状況

25年 4月 25日 第37回通常総会（ひろしま国際ホテル）

- ① 平成24年度事業・決算承認
- ② 平成25年度事業計画&予算(案)

6月 10日 県（本庁）との意見交換会（鯉城会館）

- ① 予定価格の事前公表の見直し
- ② 最低制限価格制度の見直し
- ③ 地元企業が受注可能となる入札契約制度の創設
- ④ 公的団体加入企業が受注可能となる入札契約制度の創設
- ⑤ 優良業務・優秀技術者を対象とした表彰制度の創設
- ⑥ 若手技術者の育成を目的とした制度の創設
- ⑦ 業務支援事業の適正な実施
- ⑧ 建設関連業の存続・発展に向けた取り組みへの支援

8月 6日 広島県地方機関（4建設事務所）との意見交換

10月 20日 ボーリング大会（広島パークレーン）

10月 31日 国（4事務所）との意見交換  
（ひろしま国際ホテル）  
○地元企業の受注機会の確保

11月 28日 経営者懇談会（ひろしま国際ホテル）

【演題】  
公共調達を考える

【講師】  
愛媛大学 教授 木下 誠也 氏

## ◆ 国内外の出来事

25年 4月 19日 公職選挙法改正  
（インターネットでの選挙活動が可能）

5月 5日 長嶋茂雄、松井秀喜氏が国民栄誉賞を受賞

5月 21日 参議院選挙で与党勝利（ねじれ解消）

5月 28日 山口・島根県豪雨（死亡1人、行方不明2人）

8月 12日 高知県四万十市で日本国内観測史上最高気温  
（41.0度）を記録

9月 7日 2020年夏季オリンピック開催地に東京が決定

9月 16日 伊豆大島で台風26号豪雨による土石流発生  
（死者：28人、行方不明：18人）

11月 10日 **湯崎英彦氏が広島県知事に再選**

12月 7日 **サンフレッチェ広島J1で2連覇**

26年 1月 15日 **瀬戸内海で自衛艦と釣り船が衝突（死者2名）**

2月 7日 第22回冬季ソチオリンピック開幕

3月 7日 「あべのハルカス」全面開業

## ◆ 技術講習会

25年 4月 23日 技術士第二次試験対策講習会

5月 28日 コンクリート診断士受験対策講習会《新規》

6月 4日 安全・安心研修

6月 6日 RCCM受験対策講習会

6月 12日 災害復旧実務講座（コンサル編）

6月 17日 測量技術発表会（ピュアリティまきび）

10月 18日 土木コンサルタント技術講座

10月 18日 調査・設計関係技術発表会

平成26年度  
2014

◆ 協会の活動状況

26年 4月 24日 第38回通常総会(ひろしま国際ホテル)

- ① 平成25年度事業・決算承認
- ② 平成26年度事業計画&予算(案)
- ③ 役員改選

7月 22日 県(本庁)との意見交換会(ひろしま国際ホテル)

- ① 入札関係資料作成業務に係る負担軽減
- ② 中小企業等の受注環境改善に向けた入札契約制度の見直し
- ③ 優良業務・優秀技術者等を対象にした表彰制度の創設
- ④ 予定価格の事後公表
- ⑤ 大規模災害対応における官民協力体制の構築
- ⑥ 若手技術者の育成を目的とした制度の創設
- ⑦ 建設関連業の存続・発展に向けた取り組みへの支援・協力

7月 29日 広島県地方機関(10建設事務所)との意見交換  
～ 9月 2日

11月 18日 国(4事務所)との意見交換  
(ひろしま国際ホテル)  
○地元企業の受注機会の確保

12月 4日 経営者懇談会(ひろしま国際ホテル)

- 【演題】  
これからの建設業  
～コンクリート技術の視点から～
- 【講師】  
広島工業大学 教授 十河 茂幸 氏

◆ 国内外の出来事

26年 4月 1日 消費税率引き上げ(5%→8%)

4月 16日 セウォル号沈没(死者284人:行方不明20人)

6月 4日 「担い手3法」公布・施行

6月 12日 FIFAワールドカップ ブラジル大会開幕

8月 20日 広島市安佐南区・安佐北区で  
大規模土石流災害発生(死者74人)

9月 27日 御嶽山が噴火(死者56人:行方不明7人)

10月 7日 中村修二氏 ノーベル物理学賞受賞決定

12月 14日 衆議院選挙 自民党291議席で圧勝

27年 3月 14日 北陸新幹線(長野駅～金沢駅)開業

◆ 技術講習会

24年 4月 21日 技術士第二次試験対策講習会

5月 19日 コンクリート診断士受験対策講習会

5月 28日 R C C M受験対策講習会

6月 3日 安全・安心研修

6月 9日 土木コンサルタント技術講座

6月 19日 測量技術講演会(広島市南区民文化センター)

7月 4日 災害復旧実務講座(コンサル編)

10月 3日 調査設計関係技術発表会  
(米子コンベンションセンター)



## ◆ 協会の活動状況

27年 4月 22日 第39回通常総会（ひろしま国際ホテル）

- ① 平成26年度事業・決算承認
- ② 平成27年度事業計画&予算(案)

10月 5日 国（4事務所）との意見交換  
（ひろしま国際ホテル）  
○地元企業の受注機会の確保

10月 6日 県（本庁）との意見交換会（ひろしま国際ホテル）

- ① 入札関係資料作成業務に係る負担軽減
- ② 中小企業等の受注環境改善に向けた入札契約制度の見直し
- ③ 優良業務・優秀技術者等を対象にした表彰制度の創設
- ④ 予定価格の事後公表
- ⑤ 大規模災害対応における官民協力体制の構築
- ⑥ 若手技術者の育成を目的とした制度の創設
- ⑦ 建設関連業の存続・発展に向けた取り組みへの支援・協力

11月 10日 広島県地方機関（4建設事務所）との意見交換  
} 17日

12月 2日 経営者懇談会（ひろしま国際ホテル）

- 【演題】  
測量設計会社の経営力を向上させる  
3つのポイント
- 【講師】  
ハタコンサルタント(株)  
代表取締役 降旗 達生 氏

## ◆ 国内外の出来事

27年 4月 29日 安倍首相が米国会議で演説

6月 6日 FIFA女子ワールドカップ カナダ大会開幕

6月 17日 改正公職選挙法成立（18歳以上投票権）

10月 5日 大村智氏 ノーベル化学賞受賞決定

10月 6日 梶田隆章氏 ノーベル物理学賞受賞決定

10月 8日 第三次安倍改造内閣 発足

12月 5日 **サンフレッチェ広島J1優勝**

12月 20日 **全国高校駅伝で世羅高校が男女総合優勝**

28年 2月 15日 **福山市鞆町埋立免許申請の取下決定**

3月 14日 民主党と維新の党が合流し「民進党」を結成

## ◆ 技術講習会

27年 4月 16日 技術士第二次試験対策講習会

4月 27日 CIM・情報化施工最新情報セミナー《新規》  
（広島県立産業会館）

5月 13日 コンクリート診断士受験対策講習会

5月 27日 RCCM受験対策講習会

6月 4日 安全・安心研修

6月 8日 災害復旧実務講座（コンサル編）

6月 18日 測量技術講演会（県民文化センター）

7月 1日 建設コンサルタント業務技術講習会

8月 11日 非開削地下探査・非破壊構造物技術講習会《新規》

10月 9日 調査設計関係技術発表会（ビッグハート出雲）

平成28年度  
2016

◆ 協会の活動状況

28年 4月27日 第40回通常総会(ひろしま国際ホテル)

- ① 平成27年度事業・決算承認
- ② 平成28年度事業計画&予算(案)
- ③ 役員改選

6月30日 土砂災害防止法基礎調査説明会(3回開催)  
~10月25日

10月18日 県(本庁)との意見交換会(ひろしま国際ホテル)

- ① 中小企業等の受注環境改善に向けた入札契約制度の見直し
- ② 土砂災害防止法基礎調査業務の地元企業への発注と円滑な執行に配慮した入札の執行
- ③ 予定価格の事後公表
- ④ 市町における「改正品確法」の適正な運用に向けた指導の徹底
- ⑤ 中長期的な視点に立った業務量の確保
- ⑥ 建設関連業の存続・発展に向けた取り組みへの支援・協力

10月15日 ボーリング大会(広島パークレーン)

10月24日 広島県地方機関(10建設事務所)との意見交換  
~11月 8日

11月15日 国(4事務所)との意見交換  
(ひろしま国際ホテル)  
○地元企業の受注機会の確保

12月 6日 経営者懇談会(ひろしま国際ホテル)

- 【演題】  
人間は無限に成長する  
~日本文化から見えてくるもの~
- 【講師】  
茶道 上田宗箇流 家元  
上田 宗岡 氏

◆ 担い手確保 説明会

28年 5月23日 広島工業大学  
(都市デザイン工学科2年生&3年生)

6月 8日 県立広島工業高校土木科(3年生)

6月16日 県立西条農業高校(緑地土木科3年生)

6月20日 呉工業高等専門学校環境都市工学科(3年生)

6月24日 広島工業大学地球環境学科(2~4年生)

29年 1月25日 広島工業大学専門学校環境都市工学科(1年生)

◆ 国内外の出来事

28年 4月10日 広島市で主要国外相会議を開催

4月14日 熊本地震(余震:震度7)発生  
16日 熊本地震(本震:震度7)発生

5月27日 米国オバマ大統領が広島市を訪問

6月23日 広島県東部豪雨で浸水被害発生

7月10日 参議院選挙で改憲勢力が2/3以上の議席を確保

7月25日 相模原障害者施設で殺人事件発生  
(死者:19人:負傷者26人)

8月 5日 リオデジャネイロ夏季オリンピック開幕

9月 1日 JR西日本が三江線の全線廃止を表明

9月10日 広島東洋カープ リーグ優勝

10月10日 大隅良典氏がノーベル生理学・医学賞受賞決定

11月 8日 福岡市博多駅前地下鉄建設現場で崩落事故発生  
(負傷者なし)

11月 9日 米国大統領選挙でドナルド・トランプ氏が当選

12月22日 広島駅前再開発事業 完成

29年 1月17日 英国がEUからの完全離脱を表明

◆ 技術講習会

4月13日 技術士第二次試験対策講習会

4月19日 CIM・情報化施工最新情報セミナー  
(広島県民文化センター)

4月25日 コンクリート診断士受験対策講習会

5月23日 RCCM受験対策講習会

6月 7日 安全・安心研修

6月10日 災害復旧実務講座(コンサル編)

6月13日 CIM/PhotoG-CAD体験学習会  
(RCC文化センター)

6月21日 測量技術講演会(県民文化センター)

7月 5日 建設コンサルタント業務技術講習会

8月24日 非開削地下探査・非破壊構造物技術講習会

10月 6日 調査設計関係技術発表会(ピュアリティまきび)

11月29日 CIM・情報化施工最新情報セミナー  
(米子コンベンションセンター)

## ◆ 協会の活動状況

29年 4月 27日 第41回通常総会(ひろしま国際ホテル)

- ① 平成28年度事業・決算承認
- ② 平成29年度事業計画&予算(案)

9月 1日 土砂災害防止法基礎調査説明会  
(県立総合体育館)

10月 14日 ボーリング大会(広島パークレーン)

10月 24日 県(本庁)との意見交換会(ひろしま国際ホテル)

- ① 企業規模で区分した受注シェアバランス  
&手持ち業務量を考慮した発注の実施
- ② 価格競争入札枠の確保
- ③ 測量&地質調査業務量の比重が大きい  
“複合業務”を分割発注することによる  
発注件数の確保
- ④ 地元学生を含む若手技術者確保に向けた  
取り組みに対する支援事業の企画・実施
- ⑤ 健全経営の実現に向けた技術者単価の  
継続的な引き上げ
- ⑥ 健全な労働環境の創出
- ⑦ 中長期的な視点に立った事業量の確保
- ⑧ 予定価格の事前公表委の見直し
- ⑨ 市町における「改正品確法」の適正な  
運用に向けた指導の徹底
- ⑩ 土砂災害防止法基礎調査業務の地元企業  
への発注と円滑な施行に配慮した入札の  
執行

10月 26日 広島県地方機関(4建設事務所)との意見交換  
27日

11月 16日 国(4事務所)との意見交換  
(オリエンタルホテル広島)  
○地元企業の受注機会の確保

11月 28日 協会設立40周年記念式典  
(ホテルセンチュリー21広島)

## ◆ 国内外の出来事

29年 1月 20日 トランプ氏が米国大統領に就任

1月 23日 稀勢の里が横綱昇進(日本人として19年振り)

9月 18日 広島東洋カープ リーグ優勝・二連覇

8月 3日 第3次安倍3次改造内閣発足

10月 22日 第48回衆議院選挙で自民党284議席獲得し圧勝

11月 12日 湯崎英彦氏が広島県知事に3選

## ◆ 技術講習会

29年 4月 7日 技術士第二次試験対策講習会

4月 11日 CIM・情報化施工最新情報セミナー  
(南区民文化センター)

4月 12日 CIM・情報化施工最新情報セミナー  
(米子コンベンションセンター)

4月 26日 コンクリート診断士受験対策講習会

5月 24日 RCCM受験対策講習会

5月 31日 非開削地下探査・非破壊構造物技術講習会

6月 9日 防災(安全・安心)講習会

6月 15日 災害復旧実務講座(コンサル編)

6月 19日 CIM/PhotoG-CAD体験学習会

6月 22日 測量技術講演会(県民文化センター)

7月 7日 建設コンサルタント業務技術講習会

8月 2日 3次元CAD操作講習会

10月 6日 調査設計関係技術発表会  
(山口県健康づくりセンター)

## ◆ 担い手確保 説明会

29年 4月 26日 担い手確保対策勉強会

5月 12日 広島工業大学地球環境学科(2~4年生)

6月 5日 呉港工業高等専門学校環境都市(工学科1年生)

6月 13日 県立広島工業高校(土木科3年生)

6月 16日 県立西条農業高校(緑地土木科3年生)

6月 28日 広島工業大学専門学校(環境都市工学科1年生)

11月 8日 広島工業大学環境土木科2年生

12月 18日 //

## ■ 正会員【35社】

平成29年12月現在 (50音順)

|   |
|---|
| <p><b>株式会社 アース開発コンサルタント</b></p> <p>代表者：飯川 松義<br/>           住 所：〒737-0161 呉市郷原町 7140 番地の 1<br/>           TEL：0823-70-3555 FAX：0823-70-3556<br/>           URL：http://ekc-hiroshima.jp/</p>         |
| <p><b>株式会社 安芸建設コンサルタント</b></p> <p>代表者：入江 久夫<br/>           住 所：〒736-0082 広島市安芸区船越南四丁目 3 番 25 号<br/>           TEL：082-823-8000 FAX：082-823-7171<br/>           URL：http://www.akiken.co.jp/</p>     |
| <p><b>株式会社 荒谷建設コンサルタント</b></p> <p>代表者：荒谷 悦嗣<br/>           住 所：〒730-0833 広島市中区江波本町 4 番 22 号<br/>           TEL：082-292-5481 FAX：082-294-3575<br/>           URL：http://www.aratani.co.jp/</p>       |
| <p><b>株式会社 イズタコンサルタント</b></p> <p>代表者：泉田 義博<br/>           住 所：〒723-0051 三原市宮浦三丁目 34 番 10 号<br/>           TEL：0848-64-4190 FAX：0848-64-4148<br/>           URL：http://www.izuta.co.jp/</p>          |
| <p><b>ウムヴェルト株式会社</b></p> <p>代表者：平賀 勝秀<br/>           住 所：〒737-0004 呉市阿賀南八丁目 1 番 7 号<br/>           TEL：0823-76-5855 FAX：0823-76-5856<br/>           URL：http://umwelts.co.jp/</p>                   |
| <p><b>株式会社 エイチテック</b></p> <p>代表者：岡田 宏<br/>           住 所：〒720-0822 福山市川口町一丁目 16 番 35 号<br/>           TEL：084-953-2721 FAX：084-954-4862<br/>           URL：http://www.h-tec2004.co.jp/</p>          |
| <p><b>株式会社 エイト日本技術開発 広島支店</b></p> <p>代表者：西井 彰<br/>           住 所：〒732-0055 広島市東区東蟹屋町 15 番 3 号<br/>           TEL：082-263-7771 FAX：082-263-7769<br/>           URL：http://www.eiec.ej-hds.co.jp/</p> |

## ケイ・エム調査設計株式会社

代表者：三宅 啓文  
住 所：〒733-0003 広島市西区三篠町三丁目 24 番 19 号  
TEL：082-238-2371 FAX：082-238-6700  
URL：http://kmcch.co.jp/

## 株式会社 新東コンサルタント

代表者：岩本 猛  
住 所：〒733-0002 広島市西区楠木町三丁目 15 番 11 号  
TEL：082-237-4691 FAX：082-238-3973  
URL：http://shinticonsultant.com

## 株式会社 セトウチ

代表者：土肥 真也  
住 所：〒725-0004 竹原市東野町 158 番地の 3  
TEL：0846-29-1720 FAX：0846-29-1721  
URL：http://www.kk-setouchi.co.jp/

## 株式会社 瀬戸内開発コンサルタント

代表者：飯田 昇  
住 所：〒733-0007 広島市西区大宮二丁目 2 番 2 号  
TEL：082-237-0988 FAX：082-237-0994

## 総合技研株式会社

代表者：久保 正裕  
住 所：〒737-0842 呉市吉浦東町 12 番 17 号  
TEL：0823-31-0245 FAX：0823-31-0517  
URL：http://www.sg-giken.co.jp/

## 株式会社 タマルコンサルタント

代表者：田丸 隆教  
住 所：〒728-0016 三次市四拾貫町 338 番地 1  
TEL：0824-63-3611 FAX：0824-62-1021  
URL：http://www.tamaru-ct.co.jp/

## ダイホーコンサルタント株式会社

代表者：法堂 一成  
住 所：〒721-0961 福山市明神町一丁目 5 番 38 号  
TEL：084-931-5211 FAX：084-931-1411  
URL：http://www.daiho-c.co.jp/

## 株式会社 第一総合エンジニア

代表者：藤井 利彦  
住 所：〒731-0102 広島市安佐南区川内二丁目 3 番 53-7 号  
TEL：082-879-0701 FAX：082-879-0734

## 株式会社 知久設計

代表者：高杉 鶴雄  
住 所：〒721-0903 福山市坪生町 225 番地 1  
TEL：084-947-5412 FAX：084-948-4226

## 中国開発調査株式会社

代表者：寺田 博行  
住 所：〒733-0822 広島市西区庚午中二丁目 13 番 24 号  
TEL：082-274-1211 FAX：082-274-0022  
URL：<http://www.cyukai.co.jp/>

## 中国工務株式会社

代表者：山田 雅昭  
住 所：〒731-0101 広島市安佐南区八木八丁目 21 番 28 号  
TEL：082-873-2069 FAX：082-873-2079  
URL：<http://ckc.rgn.jp/home/index.php>

## 中国施設設計株式会社

代表者：中村 和久  
住 所：〒732-0056 広島市東区上大須賀町 1 番 1 号  
TEL：082-261-4379 FAX：082-261-1630  
URL：<http://www.shisetsusekkei.co.jp/>

## 中電技術コンサルタント株式会社

代表者：末國 光彦  
住 所：〒734-8510 広島市南区出汐二丁目 3 番 30 号  
TEL：082-255-5501 FAX：082-255-5601  
URL：<http://www.cecnet.co.jp>

## 株式会社 ニュー技術

代表者：高橋 茂樹  
住 所：〒731-5155 広島市佐伯区城山一丁目 1 番 3 号  
TEL：082-927-3500 FAX：082-927-3501

## 株式会社 日航コンサルタント

代表者：愛須 友行  
住 所：〒739-0025 東広島市西条中央一丁目 17 番 9 号  
TEL：082-423-5773 FAX：082-423-5985

## NEXCO 西日本コンサルタンツ株式会社

代表者：前田 良刀  
住 所：〒733-0812 広島市西区己斐本町二丁目 20 番 16 号  
TEL：082-273-1471 FAX：082-273-1473  
URL：<http://www.w-nexco-consul.co.jp/>

## 株式会社 ヒロコン

代表者：下花 眞二  
住 所：〒734-0011 広島市南区宇品海岸三丁目13番28号  
TEL：082-250-8515 FAX：082-250-8516  
URL：<http://www.hirocon.co.jp/>

## 株式会社 日野原富士コンサルタント

代表者：日野原 浄弘  
住 所：〒731-0153 広島市安佐南区安東一丁目6番9号  
TEL：082-878-0908 FAX：082-872-3729  
URL：<http://hfcnet.co.jp/>

## 広建コンサルタンツ株式会社

代表者：元廣 和弘  
住 所：〒720-0822 福山市川口町一丁目7番3号  
TEL：084-954-2411 FAX：084-954-1434  
URL：<http://www.hiroken-net.co.jp/>

## 株式会社 広測コンサルタント

代表者：友則 雅裕  
住 所：〒739-0042 東広島市西条町西条東809番地1  
TEL：082-422-2556 FAX：082-423-8291  
URL：<http://hirosoku.jp/>

## フクヨシエンジニアリング株式会社

代表者：森脇 克彦  
住 所：〒733-0025 広島市西区小河内町二丁目21番9号  
TEL：082-942-1241 FAX：082-296-8071  
URL：<http://www.fukuyoshi.co.jp/>

## 復建調査設計株式会社

代表者：小田 秀樹  
住 所：〒732-0052 広島市東区光町二丁目10番11号  
TEL：082-506-1811 FAX：082-506-1890  
URL：<http://www.fukken.co.jp/>

## ミネオカ測量設計株式会社

代表者：峯岡 静彦  
住 所：〒722-0051 尾道市東尾道10番地20  
TEL：0848-20-2711 FAX：0848-20-2714  
URL：<http://www.mineoka-am.jp/>

## 明伸建設コンサルタント株式会社

代表者：福原 真爾  
住 所：〒733-0033 広島市西区観音本町一丁目6番1号  
TEL：082-291-3141 FAX：082-295-1065  
URL：<http://www.meishin-c.co.jp/>

## 株式会社 LAT 環境クリエイト

代表者：青木 成夫  
住 所：〒733-0821 広島市西区庚午北二丁目1番4号  
TEL：082-273-2605 FAX：082-271-2230  
URL：<http://www.lat.co.jp/new/index.html>

## 株式会社 ランドコンサルタント

代表者：木原 龍明  
住 所：〒739-0025 東広島市西条中央五丁目23番12号  
TEL：082-422-6687 FAX：082-423-2970

## 株式会社 陸地コンサルタント

代表者：佐々木 仁志  
住 所：〒739-0005 東広島市西条大坪町8番27号  
TEL：082-423-2627 FAX：082-422-6303  
URL：<http://www.rikuchi.co.jp/>

## ルーチェサーチ株式会社

代表者：渡邊 豊  
住 所：〒731-0152 広島市安佐南区毘沙門台四丁目16番21号  
TEL：082-209-0230 FAX：082-879-2128  
URL：<http://luce-s.net/>



## ■ 賛助会員【15社】

平成29年12月現在 (50音順)

### アイサンテクノロジー株式会社

代表者：柳澤 哲二  
住 所：〒460-0003 名古屋市中区錦三丁目7番14号 ATビル  
TEL：052-950-7500 FAX：052-950-7507  
URL：http://www.aisantec.co.jp/

### 株式会社 アライズソリューション

代表者：荒谷 悦嗣  
住 所：〒730-0833 広島市中区江波本町4番22号  
TEL：082-293-1231 FAX：082-292-0752  
URL：http://www.aec-soft.co.jp/

### 株式会社 イズコン

代表者：福田 康伴  
住 所：〒693-0011 出雲市大津町1778番地1  
TEL：0853-23-2633 FAX：0853-23-2640  
URL：http://www.izucon.jp/

### 株式会社 エフ・ケー・シー

代表者：鈴山 成人  
住 所：〒732-0052 広島市東区光町二丁目11番31号  
TEL：082-568-5633 FAX：082-568-5638  
URL：http://www.fkc.co.jp/fkc/

### 岡三リビング株式会社中国支店

代表者：三橋 範勸  
住 所：〒730-0021 広島市中区胡町4番21号 朝日生命広島胡町ビル  
TEL：082-569-4081 FAX：082-243-5051  
URL：http://www.okasanlivic.co.jp/

### 株式会社 山陽測器

代表者：桐木 博之  
住 所：〒733-0821 広島市西区庚午北一丁目20番9号  
TEL：082-272-1567 FAX：082-273-6662  
URL：http://www.sanyou-sokki.co.jp/

### 株式会社 ジツタ中国

代表者：實田 泰之  
住 所：〒730-0043 広島市中区富士見町16番2号  
TEL：082-244-2331 FAX：082-244-3311  
URL：http://jtch.co.jp/

**株式会社 中建日報社**

代表者：絹井 正博  
 住 所：〒730-0805 広島市中区十日市町二丁目1番8号 中建ビル  
 TEL：082-297-7111 FAX：082-297-7112  
 URL：http://chuken-news.com/

**株式会社 トリンブルパートナーズ中国**

代表者：窪田 義則  
 住 所：〒735-0004 安芸郡府中町山田二丁目4番1号 サンシルクⅡ  
 TEL：082-236-3820 FAX：082-236-3821  
 URL：http://www.tp-c.jp/

**株式会社 日刊建設工業新聞社**

代表者：高田 智  
 住 所：〒730-0016 広島市中区幟町3番56号  
 TEL：082-221-7236 FAX：082-223-1165  
 URL：http://www.decn.co.jp/

**富士ゼロックス広島株式会社**

代表者：弓削田 恭弘  
 住 所：〒732-0827 広島市南区稲荷町2番16号  
 TEL：082-568-6300 FAX：082-568-6688  
 URL：http://www.fujixerox.co.jp/hsx/

**前田工織株式会社広島支店**

代表者：栗原 祐治  
 住 所：〒732-0825 広島市南区金屋町3番13号 タミヤビル  
 TEL：082-262-5555 FAX：082-262-5565  
 URL：http://www.maedakosen.jp/

**株式会社 マシノ**

代表者：増野 裕人  
 住 所：〒733-0822 広島市西区庚午中一丁目19番23号  
 TEL：082-507-2757 FAX：082-507-2723  
 URL：http://www.mashino.co.jp/

**丸栄コンクリート工業株式会社広島支店**

代表者：山神 一文  
 住 所：〒730-0013 広島市中区八丁堀14番4号  
 TEL：082-502-2270 FAX：082-227-3320  
 URL：http://www.maruei-con.co.jp/

**ランダス株式会社中国西支店**

代表者：中村 稔  
 住 所：〒731-0102 広島市安佐南区川内五丁目16番12号  
 TEL：082-830-5571 FAX：082-830-5575  
 URL：http://www.landes.co.jp/



株式会社 **アース開発コンサルタント**

*ISO 9001* 認証取得



**代表取締役 飯川 松義**

◆総合建設コンサルタント〈測量 設計 地質調査 施工監理〉

測量業者登録 第(9)9675号 本社/〒737-0161  
建設コンサルタント登録 建25第6232号 呉市郷原町7140-1  
補償コンサルタント登録 補25第3456号 TEL(0823)70-3555  
地質調査業者登録 質26第2186号 FAX(0823)70-3556  
営業所(広島 東広島 三次 三原 福山 山口)

# 人間と自然を考える

存在意義

地球・未来安全でいきいきとした地域づくり



行動基準  
◎ 考える  
◎ チャレンジする  
◎ 行動する

経営姿勢  
◎ 品質・技術で生きる  
◎ 自己実現をめざす  
◎ いきいきと生きる  
◎ 地域と共に生きる

## 株式会社 荒谷建設コンサルタント

代表取締役会長 荒谷 壽一 代表取締役社長 荒谷 悦嗣

◎支社／福山・三次・岡山・松江・鳥取・山口・松山 ◎支店／高知

〒730-0833 広島市中区江波本町4番22号 <http://www.aratani.co.jp/>

Tel.(082)292-5481(代) Fax.(082)294-3575



代表取締役 土肥 真也  
〒725-0004  
広島県竹原市東野町 158 番地の 3  
TEL0846-29-1720 FAX0846-29-1721  
<http://www.kk-setouchi.co.jp>

## i-Construction 活用で工事の効率化を実現

i-Construction では、起工測量から検査まで、工事全体を通して、3D 測量・設計データを活用します。3D 測量・設計データを活用することで、ICT 建設機械により効率的に施行が行えるほか、検査に必要な項目が半減し、工事を大幅に効率化することが可能になります。



(株)セトウチは i-Construction が始まる以前から、数多くの現場で 3D 測量を行ってきました。その豊富な経験を活かし、お客様の現場に最適な 3D 測量技術をご提供いたします。

広島支店 / 〒731-5141 広島市佐伯区千同 2-1-15 TEL 082-921-1400  
備北支店 / 〒727-0022 庄原市上原町 486-6 TEL 0824-72-8333  
福山支店 / 〒729-0104 福山市松永町 3-3-6 TEL 084-930-4520  
営業所 / 東広島・呉・三原・三次・大崎上島  
山口県内 / 山口支社(柳井)・山口営業所(防府)・周南営業所  
愛媛県内 / 愛媛支社(松山)・宇和島営業所



平成30年9月で50周年を迎えます



おかげさまで50周年

総合建設コンサルタント  
ダイホーコンサルタント株式会社

代表取締役社長 法堂 一成

業務内容

|        |  |
|--------|--|
| 設計部門   | 道路 橋梁 河川・砂防 海岸・海洋 港湾 海岸保全<br>下水道 GIS 農業土木 各種構造物点検調査    |
| 測量部門   | 基準点測量 地形測量 数値地形測量 応用測量<br>用地測量 流量観測 GPS測量 ドローンによる空撮    |
| 補償部門   | 物件調査 土地調査 事業損失 営業補償・特殊補償<br>機械工作物の調査積算等                |
| 地質調査部門 | 地質・土質調査 地下水・地すべり調査 物理探査<br>地盤解析 土質試験 岩石試験 水質試験 井戸・水文調査 |
| その他    | 労働者派遣事業  |

本社

〒721-0961 広島県福山市明神町1-5-38  
TEL:084-931-5211 FAX:084-931-1411

支社・支店・営業所

岡山支社・広島支店・三次支店・東広島営業所・三原営業所

<http://www.daiho-c.co.jp/>

ダイホー 広島

検索 🔍

# より豊かな環境の創造をめざして

信頼ある情報と自信の技術を提供しています

水という血液が地球という体を自然の力で循環するように、  
人と自然がさりげなく調和して、その美しい波紋を自然の力で循環させ、  
自然を本来のあるべき姿にもどし、その魅力を次世代に継承させることが大切です。  
地球がいつまでも心地よい環境であるように、  
ことばだけでなく形として創造・提供することが私たちの使命だと考えています。

## 測 量

基準点(GNSS)・地形・路線・河川・深淺・用地・区画整理・航測

## 土 木 設 計

道路・橋梁・トンネル・河川、砂防・港湾、海岸・都市計画・宅地造成  
公園緑地・環境整備・上下水道・その他土木構造物・点検維持

## 調 査

地質・土質・物理探査・各種土質試験・地下水・防災・河川流量・交通量  
環境・橋梁点検

## 補 償

土地調査・物件調査・家屋調査・補償関連・登記業務

## 空間処理情報

UAVによる計測、点検、調査・3次元測量・砂防、災害、防災調査・補修補強の立案



総合建設コンサルタント

# 中国開発調査株式会社

## 創業55年

ISO9001 認証取得

〒733-0822 広島県広島市西区庚午中2-13-24 TEL 082-274-1211(代) FAX 082-274-0022  
【E-mail】 tyukai1@cyukai.co.jp 【ホームページ】 <http://www.cyukai.co.jp>



|         |                           |                  |                  |
|---------|---------------------------|------------------|------------------|
| 三原支社    | 〒723-0003 三原市中之町4-10-16   | TEL 0848-62-6335 | FAX 0848-64-9620 |
| 備北支社    | 〒728-0013 三次市十日市東5-13-1   | TEL 0824-62-6760 | FAX 0824-62-9516 |
| 呉事務所    | 〒737-0056 呉市朝日町9-6-201    | TEL 0823-32-5491 | FAX 0823-32-5492 |
| 東広島事務所  | 〒739-0007 東広島市西条土与丸5-6-40 | TEL 082-493-5223 | FAX 082-493-5233 |
| 福山事務所   | 〒721-0912 福山市東陽台1-23-8    | TEL 084-948-9886 | FAX 084-948-9887 |
| 尾道事務所   | 〒722-0022 尾道市栗原町9506-17   | TEL 0848-21-1530 | FAX 0848-21-1531 |
| 廿日市事務所  | 〒738-0051 廿日市市阿品台北27-15   | TEL 0829-37-2321 | FAX 0829-37-2322 |
| 安芸高田事務所 | 〒731-0512 安芸高田市吉田町小山481   | TEL 0826-43-0515 | FAX 0826-43-0522 |
| 山口事務所   | 〒747-0811 山口県防府市車塚町9-16   | TEL 0835-27-4731 | FAX 0835-27-4732 |

# 技術を磨き、 技術を競い、 技術で選ばれる 「技術創造企業」

中電技術コンサルタント株式会社は、  
土木、建築、電気・通信、情報および  
各種調査部門を擁する  
総合建設コンサルタントとして、  
環境・エネルギー、維持・管理、防災、  
生活環境、情報通信、医療・介護・福祉など  
さまざまな分野で、  
地域社会の皆さまのニーズと信頼に  
お応えいたします。



**CEC 中電技術コンサルタント株式会社**

〒734-8510 広島市南区出汐二丁目3番30号 TEL 082-255-5501 (代) <http://www.cecnet.co.jp/>



AND THEN  
THERE WAS  
**ONE**  
2017



株式会社ニコン・トリンブル

www.nikon-trimble.co.jp

Transforming The Way The World Works

**Trimble® Solutions**

～ 世界の現場を変革する ～



スキャニングトータルステーション  
Trimble SX10

最先技術を結集した受信機  
Trimble R10 GNSS

拡張可能な Scalable 受信機  
Trimble R8s GNSS

スキャニングトータルステーション  
Trimble SX10 コントローラ

利便性と高精度を両立した  
超小型・軽量マニピュレータ  
Trimble CS

Android GNSS 受信機コントローラ  
Trimble SKY Controller

現場を便利に新しい  
YS コミュニケーション  
RoboticLite

i-Construction 出衆形対応  
TBC 出衆形版  
大量点群データ処理変換ソフト  
RealWorks

統合測量計算CAD  
TOWISE  
道路設計支援  
LANDcube

世界基準のサーボトータルステーション  
Trimble Sシリーズ

高精度3Dレーザースキャナ  
Trimble TX6

高精度3Dレーザースキャナ  
Trimble TX8

3Dデジタル平面  
GUIDER ZERO

お問い合わせ先



株式会社 トリンブルパートナーズ中国

(広島本社)

〒735-0004  
広島県安芸郡府中町山田2-4-1 サンシルクII  
TEL: 082-236-3820 FAX: 082-236-3821

(岡山営業所)

〒700-0976  
岡山県岡山市北区辰巳8-101 コーボことぶき  
TEL: 086-242-3020 FAX: 086-242-3022

掲載の会社名、ロゴ、製品名、その他の固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

# 人と自然の明日をつくる

*We create a tomorrow of people and nature*

私たちは、人間生活と自然の接点を見つめ、情熱と誠意をもって創意と技術を駆使し、人も自然も活力あふれる地域づくりを目指します。

With Hir<sup>♥</sup>shima

私たちは、企業理念の実現に向け、関連する法令を遵守するとともに、基本的価値観と行動指針によって最善を尽くします。



建設コンサルタント

**フクシエンジニアリング株式会社**

代表取締役 森脇克彦

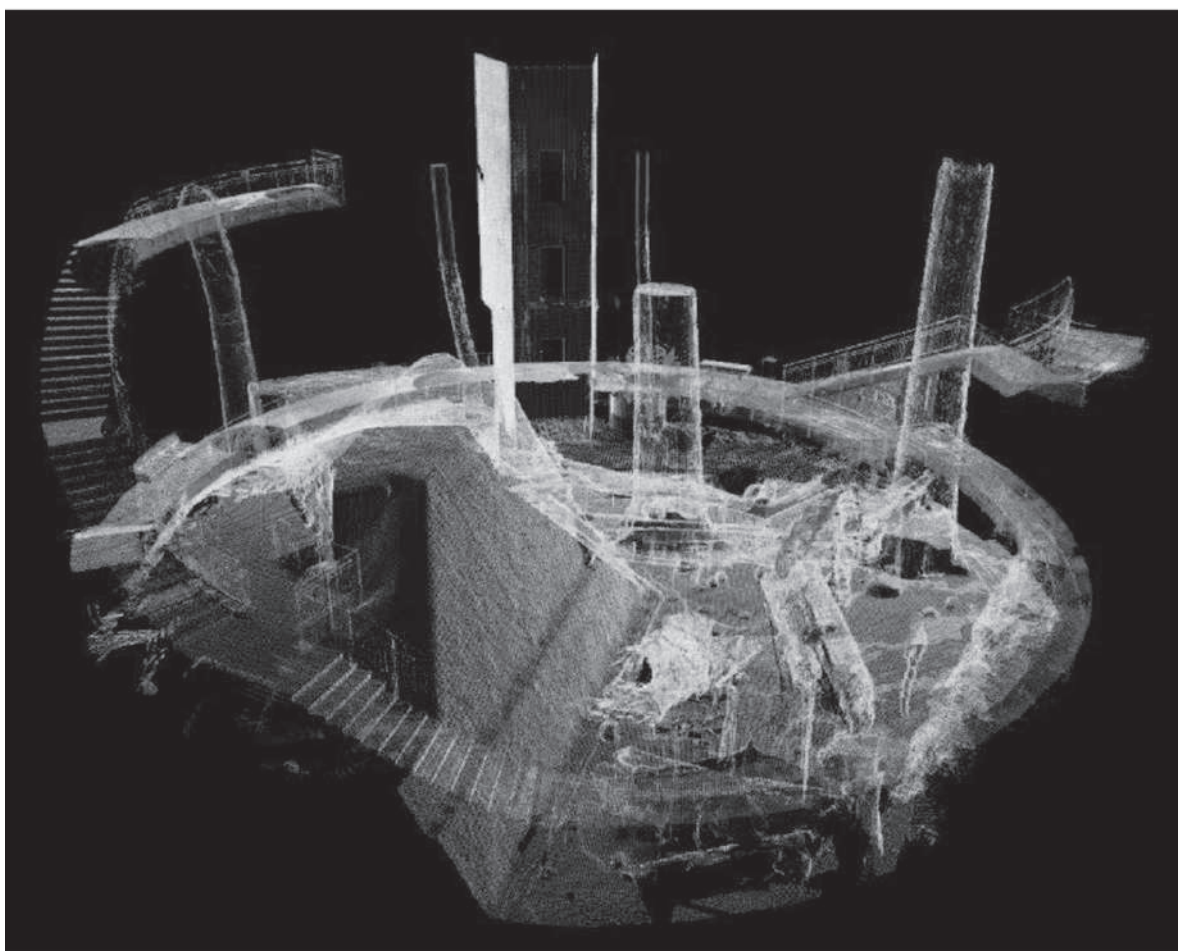
本社 〒733-0025 広島市西区小河内町2丁目21-9  
TEL (082) 942-1241 FAX (082) 296-8071

協会設立 40 周年 心からお喜び申し上げます

変革の時代を超えて豊かな未来を創る・・・

## 「未来社会創造企業」

未来社会に向かって最新の「測る技術」で歴史を記録するお手伝い。



島根県三瓶小豆原埋没林（地上型レーザスキャナーによる計測）



復建調査設計株式会社

FUKKEN  
FUKKEN

FUKKEN CO., LTD.

〒732-0052 広島市東区光町 2-10-11

TEL.082-506-1811

URL.<http://www.fukken.co.jp>

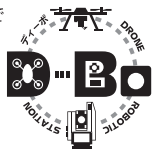


# i-Construction <sup>Plus</sup>

トプコンのソリューションが現場の生産性向上にプラス！

## UAV 写真測量に革命！ 標定点設置・計測いらず

- ・世界初！\*トータルステーションでカメラ位置を測定するシステム
- ・標定点設置・計測が不要！
- ・大幅な生産性向上を実現！
- ・安定した計測精度を確保！



新技術

写真測量システム

## TSトラッキングUAS

\* 2017年1月現在。当社調べ。

## 高精度な測位と優れた拡張性で活躍するモータードライブトータルステーション！

**世界最速\***

超音波モーターとダイレクトドライブ機構の採用により180°/秒の旋回速度を実現

**世界最小\***

基本設計から見直した超コンパクトなボディ。マニュアルトータルステーションと同等の小型化を実現

**世界最軽量\***

モータードライブトータルステーションながら5.7kgを実現！現場での持ち運びや設置もラクラク

Geodetic Total Station

## GT

\*モータードライブ搭載のトータルステーションとして。2016年1月当社調べ



ワンマン観測

TSトラッキングUAS

GNSSとのハイブリッド



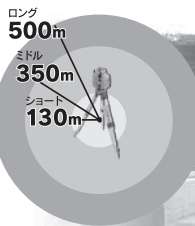
## i-Constructionの点群計測に最適！

- ・高密度3D点群データによる面管理を実現
- ・高品質点群データ "Precise Scan Technology II" 搭載
- ・フルドームスキャニング
- ・簡単・高精度レジストレーション
- ・世界初！ Direct Height Measurement 機能搭載

## 3D Laser Scanner GLS-2000



\*i-Constructionは、国土交通省国土技術政策総合研究所の登録商標です。



本社 〒730-0043 広島市中区富士見町16-2  
 TEL: 082-244-2331 FAX: 082-244-3311  
 福山店 〒721-0973 福山市南蔵王町2-14-33  
 TEL: 084-932-3711 FAX: 084-932-0851

詳しい情報はこちらからどうぞ！

http://jtch.co.jp  
 E-mail: info@jtch.co.jp



## 株式会社 トプコンソキア ポジショニングジャパン

大阪営業所 〒532-0004 大阪市淀川区西宮原1-5-15 進徳第六ビル 2階  
 TEL: 06-6396-8730 FAX: 06-6396-8733 http://www.topcon.co.jp

# 株式会社 **アライズソリューション**

(旧社名：株式会社アラタニ電算センター)

システムの設計・開発の受託、パッケージソフトの製造・販売



代表取締役 荒谷悦嗣

主な開発  
販売製品

港湾・漁港  
各種建造物の設計、数値解析計算  
造成計画計算

〒730-0833 広島市中区江波本町4-22

TEL (082) 293-1231 URL : <http://www.aec-soft.co.jp>

FAX (082) 292-0752 Mail: [info@aec-soft.co.jp](mailto:info@aec-soft.co.jp)

人・街・自然が調和する社会をめざして  
プレキャストコンクリート製品総合メーカー



代表取締役社長 福田康伴

本社 / 島根県出雲市大津町1778-1

TEL 0853-23-2633 FAX 0853-23-2640

三次営業所 / 広島県三次市粟屋町288-1

TEL 0824-63-6314 FAX 0824-63-6316

広島営業所 / 広島県広島市安佐南区山本2丁目2-20

TEL 082-871-7561 FAX 082-871-7562

工場：広島第一工場（広島県世羅町）・広島第二工場（広島県三次市）  
島根第一工場（島根県出雲市）・島根第二工場（島根県出雲市）

測量・土木設計・上下水道設計・通信施設設計  
宅地造成設計・宅地地盤強度調査

# 株式会社 イズタコンサルタント

●本社

〒723-0051 広島県三原市宮浦3-34-10

TEL 0848-64-4190 FAX 0848-64-4148

●広島営業所

〒731-0102 広島県広島市安佐南区川内2-35-3

TEL 082-831-2273 FAX 082-831-2274

建設コンサルタント  
よりよい環境づくりを目指す  
**ウムヴェルト株式会社**

**非破壊検査**  
(公共建築物・建物・土地)

**測量**

**地質調査**

**緑化事業**

**土木設計**  
(建設コンサルタント)

ウムヴェルトとは、ドイツ語で環境を意味します。あらゆる自然環境と社会貢献につながる豊かな社会を築きあげてのお手伝いを目的に企業活動を行います。



所在地：(総括事業所) 〒737-0004 広島県呉市阿賀南8丁目1番7号  
TEL(0823)76-5855・FAX(0823)76-5856  
(広島支店) 〒732-0811 広島市南区段原4丁目10番13号  
ウムヴェルトビル1F  
TEL(082)258-1872・FAX(082)258-1873  
(本社) 〒737-0004 広島県呉市阿賀南5丁目7番13号  
TEL(0823)71-6953・FAX(0823)36-7070  
WEB <http://umwelts.co.jp/>

営業所他： 福岡支店・東広島営業所・尾道営業所  
福山営業所・備北営業

登録： 測量業者登録 (4)-28296号  
建設コンサルタント登録 建27第009569号  
補償コンサルタント登録 補25第4707号



# 岡三リビング株式会社

## Technology Core 熱とWork

私たちは、技術力と情熱で皆様のご要望にお応えします。

多数アンカー式補強土壁工法



E P S 工 法



トリグリッド



フラットパネル



<http://www.okasanlivic.co.jp>

お問い合わせ 中国支店

〒730-0021 広島県広島市中区胡町4-21 朝日生命広島胡町ビル2F

TEL. 082-569-4081 FAX 082-243-5051

支店長 三橋 範勲

## Leica Viva TS16 Total Station



世界初の  
セルフターニング  
機能

クリックひとつで  
つながるサポート

最強の  
サーチ機能  
||  
ATRplus

when it has to be right



## フルモデルチェンジ！

次世代  
トータルステーション **iX** 誕生。

世界最速！  
超音波モーターでダイレクトドライブ

NEW

世界最小！  
プラットフォームを1から見直した  
超コンパクトなボディ

世界最軽量！  
モータードライブトータルステーションながら  
5.7kgを実現！

世界初！IoTへ対応  
SIMスロットを搭載！  
トータルステーションもIoTの時代へ！

クラス最高品質！  
あらゆる環境試験をクリアしたソキアオリティ



株式会社 山陽測器  
Sanyo Surveying Instruments Corporation

本社  
広島市西区庚午北1-20-9  
☎ 082-272-1567

山口営業所  
山口県周南市大字久米字迫明3118-5  
☎ 0834-26-2110

大阪営業所  
東京出張所



建設コンサルタント(測量・調査・設計・管理)  
保安林解除他許認可関係申請業務  
**株式会社 知久設計**

代表取締役 **高 杉 鶴 雄**

E-mail:chiku-takasugi@marble.ocn.ne.jp

本 社 広島県福山市坪生町225番地1  
〒721-0903 TEL 084-947-5412(代)  
FAX 084-948-4226

広島支店 広島県広島市安芸区矢野東四丁目5番3号  
〒736-0083 TEL 082-889-2500  
E-mail:chikusekai@themis.ocn.ne.jp



総合建設コンサルタント  
**(株)日野原富士コンサルタント**



【本社】

〒731-0153 広島市安佐南区安東一丁目6番9号

TEL(082)878-0908 FAX(082)872-3729

【営業所】…東広島、庄原



# FUJI XEROX



富士ゼロックス広島株式会社 [www.fujixerox.co.jp/hsx/](http://www.fujixerox.co.jp/hsx/)  
〒732-0827 広島市南区稻荷町2-16 TEL 082-568-6055

道路埋設指針

建設大臣認定擁壁

PCボックスカルバート

ザ・ウォール (H=5.0m)

## 株式会社 マシノ

本社 〒733-0822 広島市西区庚午中 1-19-23 (082) 507-2757 (代)  
福山支店 〒720-0805 福山市御門町 2-5-39 (084) 925-8855 (代)  
東広島営業所 〒739-2312 東広島市豊栄町別府 270 (082) 432-4132 (代)  
岡山営業所 〒700-0962 岡山県岡山市北区北長瀬表町2-3-25-202 (086) 805-0703 (代)  
山口支店 〒754-0002 山口県山口市小郡下郷 1130 (083) 973-3533 (代)  
山陰支店 〒695-0003 島根県江津市松川町下河戸 188 (0855) 55-0124 (代)  
本店 〒699-5133 島根県益田市神田町口 615 (0856) 25-2380 (代)  
工場 広島・益田

高架下、電線下、狭所、クレーン施工困難な所で威力を発揮!

# 「リフトローラー工法」PAT.



現場名:江波幹線共同溝 観音幹線共同溝  
コンクリート製品搬送据付装置

工事費の縮減とスピード化

作業安全性が大幅に向上

カーブや屈折部にも対応

各地で採用実績が豊富



リフトローラーは4種類あります

 **丸栄コンクリート工業株式会社**

詳細はホームページ・支店へ [www.maruei-con.co.jp](http://www.maruei-con.co.jp)

広島支店 (広島営業課)

〒730-0013 広島県広島市中区八丁堀14-4(8F)

☎(082)502-2270 FAX(082)227-3320

福島・栃木・茨城・埼玉・千葉・東京・神奈川・山梨・静岡・愛知・岐阜・三重・滋賀・京都・大阪・兵庫

私たちは地域社会の安全・安心を目指し、技術を通じて社会に貢献することにより未来の社会を創造します。

人にやさしく 自然にやさしく



## 明伸建設コンサルタント(株)

|           |       |
|-----------|-------|
| 代表取締役社長   | 福原 真爾 |
| 代表取締役副社長  | 大石 宏  |
| 取締役会長     | 伊藤 利夫 |
| 取締役技師長    | 橋高 隆二 |
| 取締役営業企画部長 | 寺本 昭浩 |



〒733-0033

本社: 広島市西区観音本町1丁目6番1号

TEL (082) 291-3141 / FAX (082) 295-1065

営業所: 福山、尾三、東広島、呉、三次、山口

URL <http://www.meishin-c.co.jp>



株式会社 **LAT環境クリエイト**  
 LANDSCAPE. ARCHITECTURE. TOWN-DESIGN

耐塩害性 耐凍害性 複合劣化 耐硫酸性 低炭素 資源循環  
**ハレーサルト**  
 Concrete with High Resistance to Sulfuric Acid Attack

- NETIS:国土交通省 NETIS 新技術情報提供システム:6件登録
- 広島県長寿命化技術活用制度・公共土木施設の『長寿命化に資する技術』:6件登録



広島県呉市役所 橋梁改良工事  
 ハレーサルト大型2分割ボックスカルバート

ハレーサルトは、高炉スラグ(製鉄所から排出される副産物)を有効利用した超耐久緻密コンクリートです。

■普通コンクリートとの比較■  
 耐塩害性:約5倍以上 耐凍害性:約5倍以上 耐硫酸性:約3倍以上  
 CO2排出量:35%以上削減 高強度:50N/mm<sup>2</sup> 資源循環:再資源化率約50%

**ランデス株式会社**



広島営業所 広島県広島市安佐南区川内5丁目16-12 〒731-0102  
 TEL 082-830-5571(代) FAX 082-830-5575  
 東広島営業所 広島県東広島市福富町久芳671-1 〒739-2303  
 広島工場 TEL 082-498-5051(代) FAX 082-498-5061  
 本社 岡山県真庭市開田630-1 〒719-3192  
 TEL 0867-52-1141(代) FAX 0867-52-3515  
 営業所:本社・岡山・山陰・四国・広島・東広島・  
 山口・大阪・兵庫・東京・仙台



## 建築設計、土木インフラ、建設・施工向け BIM/CIM ツールのパッケージ

Autodesk Architecture, Engineering & Construction Collection (AEC Collection) にはさまざまな製品と革新的なテクノロジーが含まれ、設計、エンジニアリング、建設・施工の品質を向上させ、建築と土木インフラのプロジェクトの精度向上と業務効率化を支援します。

AEC Collection に含まれる主なソフトウェア



## AEC Collection による業務ワークフロー



### 主なソフトウェアの機能

#### RECAP PRO

ドローンで撮影した写真から3D点群データ作成。点群データ編集が可能。

#### AUTOCAD CIVIL 3D

点群データからTINデータを作成。縦横断面作成や土量計算が容易。

#### REVIT

橋梁・橋脚や擁壁などの土木構造物のモデリングおよび3次元での配筋モデルを作成可能。2D図面の作成や数量算出も容易。

#### INFRAWORKS

簡単に3次元現況モデルを作成し概略設計が可能。合意形成や設計協議に活用。

#### NAVISWORKS

3Dモデルの統合とナビゲーション、4D/5Dシミュレーションが可能。構造物間の干渉チェック機能や4D工程シミュレーション機能を搭載。

CIM / i-Construction 特集サイト

<http://bim-design.com/infra/iconstruction/>



AEC Collection

<http://www.autodesk.co.jp/collections>

AUTODESK



# THE POWER OF POSITIONING

## 1 最新の地殻変動を考慮した、高品質リアルタイムデータ配信

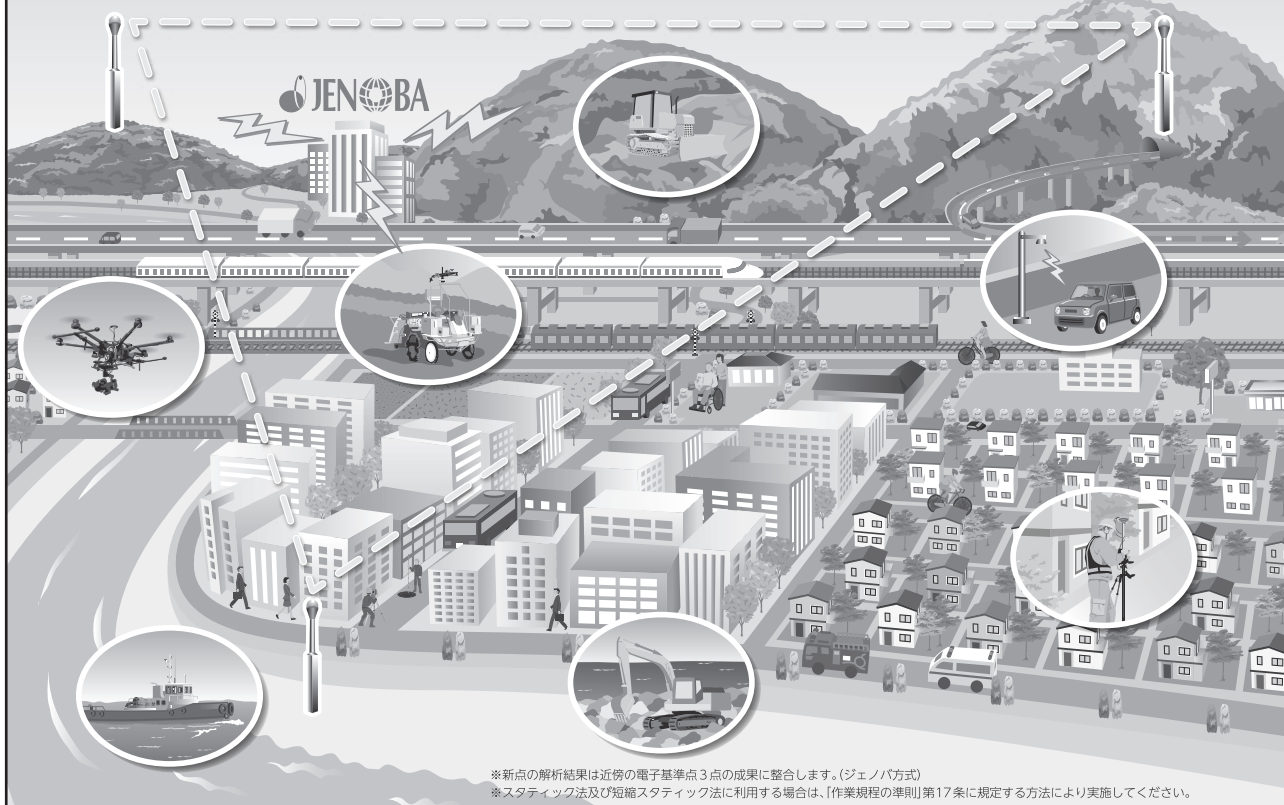
電子基準点の理想空間座標を使用し、推定計算する方法により高品質の配信データを生成することで、ばらつきのない高精度の測位を実現しました。

## 2 電子基準点成果座標に整合するデータ配信

電子基準点を既知点とした GNSS 測量と整合するジェノバ独自の地殻変動補正方式（ジェノバ方式）によるデータを提供します。

## 3 ネットワーク型 RTK 法による後処理データサービス

お客様指定座標のネットワーク型 RTK 既知点（仮想点）の観測データを提供。既知点観測が不要になるため、作業効率が大幅にアップします。



※新点の解析結果は近傍の電子基準点3点の成果に整合します。(ジェノバ方式)  
 ※スタティック法及び短縮スタティック法に利用する場合は、「作業規程の準則」第17条に規定する方法により実施してください。



より安心してご利用していただくために。

📱 現場観測支援 J-View

📞 ご契約ユーザ専用サポートダイヤル 06-7177-9653

皆様に高品質のデータを安心してご利用いただけるようサービス体制の強化に努めています。詳しくは、Webサイトをご覧ください。(www.jenoba.jp)

ジェノバは、測量に適した配信を行なうために GNSS メーカー（ソキア・トプコン/トプコン/ニコン・トリニプル/ライカジオシステムズ/ TI アサヒ）と技術提携し、最適な利用環境を共同で開発・検証しています。また、FKP 方式での配信開始とともに、アイサンテクノロジー・三菱電機と提携し、さらに強力な体制でネットワーク型 GNSS 配信サービスを行なっています。（提携企業：順序不同、敬称略）

**株式会社 ジェノバ** 本社 〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-34-4 TEL.03-5209-6885 FAX.03-5209-6887  
 技術センター 〒564-0044 大阪府吹田市南金田1-14-30 TEL.06-6310-9111 FAX.06-6310-4600  
 TYO:Lat35°41'39".5196 N Long.139°46'11".4276 E OSA:Lat.34°45'12".3402 N Long.135°30'24".4590 E

NTT docomo

# ARCHITREND Do! Photo for docomo

## お施主さまの安心と信頼が現場管理の効率化につながる!

ARCHITREND Do!Photo for docomoは、お施主さまへのサービス向上と効率的な現場管理で施工品質の向上を可能にする建築業向けクラウド型業務支援サービスです。



ドコモの法人向けサイト

docomo Business Online

ドコモビジネスオンライン

検索

パソコン/スマホから

<https://www.docomo.biz/>



# 広島駅南口より徒歩3分! 絶好のアクセス!

感謝と笑顔でご奉仕  
㊤東洋観光グループ

洗練されたインテリアと細やかな心配りで、  
心からのくつろぎのひとつときへご案内いたします。



カフェレストラン「フィレンツェ」



日本料理「京もみじ」

## ㊤ ホテルセンチュリー21広島

〒732-0824 広島市南区的場町1-1-25  
TEL (082) 263-3111 FAX (082) 263-7601  
[URL]http://www.century21.gr.jp



# 広島中心街!! 中区本通り徒歩1分!

味わい豊かに、  
特別なひとときをお届けします。



空庭Bisとろ「クルクル」



瀬戸内味覚処「芸州本店」



中華海鮮薬膳「トンフォン」



スペイン・バル「ミ・カーサ」

## ㊤ 東洋観光グループ ひろしま国際ホテル

〒730-0032 広島市中区立町3-13  
TEL (082) 248-2323 FAX (082) 248-2622  
[URL]http://www.kokusai.gr.jp





# 3次元の時代を迎え、測量CADはいま、ONEへー

時流の64bitアプリケーション

新・測量CADシステム「TREND-ONE」誕生!



測量CADシステム【トレンドワン】

使いやすさを追求したUI操作性!

マルチディスプレイ対応!

オープンデータの活用!



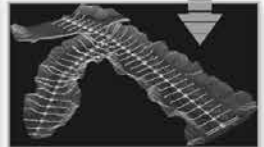
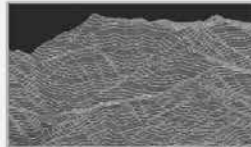
連携

福井コンピュータの測量業向けソリューション

“i-Construction”を強力に支援!



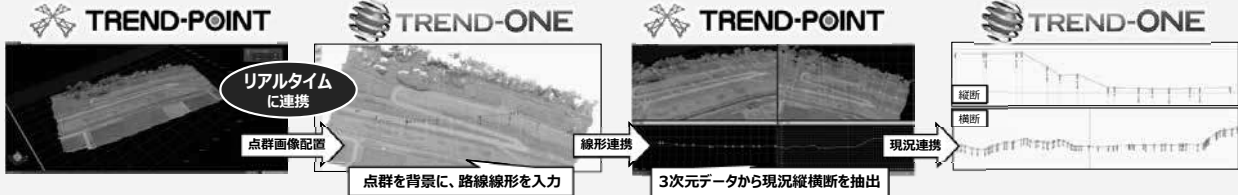
3D点群処理システム【トレンドポイント】



## 点群活用！TREND-ONE & TREND-POINT連携

点群データから驚異のパーロケ!

現況地形をもとに路線線形計画や概略設計に活用



## Mercury-EvolutoとTREND-POINTのCAD連携も



マーキュリー エヴォルト  
**Mercury Evoluto Ver.7**

- 大規模データの活用で測量の未来を創造する -

## 地籍調査・用地測量 専用システム

最新の地籍調査に対応

ラスタ OCR 変換ツール

現場端末で現地調査

広域な汎用地図を管理

点群データから図面作成

Win10(x64)で快適操作

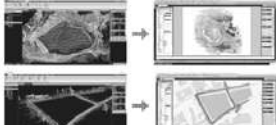
■基準点測量の効率化■



■航空写真を背景に作図■



■点群データから図面作成■



■帳票文字のOCR変換■



TREND-POINT連携で各種図面作成も!

地籍調査(法14条地図・19条5項指定)の業務はお任せください!

福井コンピュータ株式会社

本社 / 〒910-0297 福井県坂井市丸岡町磯部福庄5-6

■マーキュリー事業部 〒140-0013 東京都品川区南大井6-16-19 大森MHビル

●製品の詳しい情報、カタログのご請求は

福井コンピュータ

検索

<http://const.fukuicompu.co.jp>



# リーズナブルな価格で新登場!!

## ピンポールプリズムセットSV-6

製品構成



① ※鐘はセットに含まれません。(別売)

|       |                   |    |
|-------|-------------------|----|
| セット内容 | ①ピンポール三脚 本体       | 1式 |
|       | ②60cmピンポール(ステンレス) | 2本 |
|       | ③55cmピンポール(ステンレス) | 1本 |
|       | ④石突               | 1個 |
|       | ⑤専用ケース            | 1個 |
|       | ⑥プリズムセット SVP-6    | 1式 |

革新の基点。  
最高の品質

JISマーク  
取得製品

# 業界最多の 214点!!



測量事業部 大阪 〒578-0957 大阪府東大阪市本庄中2-3-36 TEL:06-6747-6051  
<http://www.konoe.co.jp>



**NEW** 福井コンピュータ社「TREND-POINT」とシームレスに連携！  
**NEW** 情報共有システム「basepage」へダイレクトにファイル共有！

# ヴィーナスクレア V-nasClair

3次元・点群／LandXML／IFC  
SXFもオールインワン  
2次元・3次元CAD

3D道路概略シミュレーション  
**ROAD Kit**

LandXML／IFC入出力  
**i-ConCIM Kit**

3D柱状モデル作成  
**GEO Kit**

BORING.XML データをインポートし地層の柱状モデルを作成。  
N値グラフの作図や地質断面図をZ軸に立てて表示することが可能。

3D構造物モデリング  
**STR Kit**

3D地形モデリング  
**LAND Kit**

3D道路線形作成  
**LINER Kit**

【KTS 川田テクノシステム株式会社 [www.kts.co.jp](http://www.kts.co.jp)】





## 株式会社金剛測機

<http://www.kongosokki.co.jp>

**営業品目**

|  |  |
|--|--|
| 応力計測機器・測量機器・気象観測機器<br>各種材料試験機・各種CAD・海象・水文機器<br>検査機器・計量器・設計・製図機器・地震計・予報・防災<br>記録計・測定工具・OA・FA機器・環境試験／計測<br>騒音・振動測定機・オフィス用品・機器設置工事<br>工業計測・理化学機器・測量・計測機器レンタル・メンテナンス | 本社・倉敷営業所 〒710-0803 倉敷市中島2544-1<br>TEL.086-454-6191 FAX.086-460-0293<br>岡山営業所 〒700-0975 岡山市北区今6-11-7<br>TEL.086-246-3001 FAX.086-245-2515<br>福山営業所 〒721-0973 福山市南蔵王町2-9-41<br>TEL.084-923-0498 FAX.084-925-5906<br>姫路営業所 〒671-0252 姫路市花田町加納原田190<br>TEL.079-280-2300 FAX.079-280-2211 |
|--|--|

よいクルマ、よいサービス

## トヨタカーリース

### 社有車でお悩みではありませんか？

- 導入時のコストを抑えたい
- 定期点検・車検の管理が大変
- 移動先での故障が心配
- 保険・税金の支払いに手間がかかる
- 月々の支払いは一定にしたい
- クルマにまつわる連絡先を一本化したい



**お悩み  
解決!!**

### カーリースで快適ビジネスをサポートします。

- ・トヨタ直系のリース会社だから、ハイブリッド車もコンパクトからトラックまでご用意。
- ・用途や使用状況に合わせ、お客様に最適なリースプランをご提案します。
- ・全国約5,000カ所のサービス拠点があるから突発的なトラブルにも対応できます。

### トヨタレンタリースが選ばれる理由。安全への気配り、全方位型セーフティ。

約70車型  
豊富な  
品揃え

地域密着  
全力  
サポート

1年  
365日  
対応

HV車両  
整備も  
お任せ

NEW

### 新型カローラ登場

- インテリジェントクリアランスソナー新設定
- Toyota Safety Sense C



カローラ アクシオ

**TOYOTA Rental & Leasing**

地域密着の手厚いサービスで、お客様のビジネスをサポートいたします。

株式会社トヨタレンタリース広島

〒730-0001 広島市中区白島北町11番14号 <http://www.r-hiroshima.com>

●カーリース広島店 広島市中区白島北町11-14 TEL.082-222-8866

●カーリース福山店 福山市佐波町137-9 TEL.084-949-1885

## FORTE

au ショップ運営とOA 機器／通信機器等法人営業の連携が可能にしたご提案でお客様に選んで頂ける、地域に根差したサービス／サポートをご提供致します

\*法人様向け携帯電話・スマートフォン・タブレットの通信環境の最適化・コスト削減のご提案、  
タブレット・スマートフォン等モバイル端末の法人様向け特別プランや、  
福利厚生での社員様向け特別価格でのご提供

\*ビジネスフォン・複合機・ネットワーク構築、セキュリティ・サーバー・ネットワークカメラ等、オフィス機器の総合提案から、新電力や固定回線コスト削減まで、お客様に最適な通信環境のご提案を致します。

<販売拠点>

au ショップ大町・広島八木・高陽・海田東・イオン宇品  
三次・庄原・廿日市市役所前・ゆめタウン大竹

株式会社 フォルテ

〒733-0001

広島市西区大芝3丁目15-15 Villa 大芝 1F

TEL:082-225-6867 FAX:082-836-6867

HP:<http://forte-japan.com/>

働き方改革に取り組むオフィスを是非ご見学下さい

**RICOH**  
imagine. change.



第1回 広島県働き方改革実践認定企業

**リコージャパン株式会社**  
販売事業本部 広島支社



**Customer's Customer Success**

～ お客様のその先のお客様にまで届く価値を創出する ～



オフィスに必要なもの、まずはご相談ください！

**リコージャパン株式会社**

**広島八丁堀オフィス**

広島市中区八丁堀 3-33

広島ビジネスタワー

TEL. 082-511-2200

社内実践の場「LiveOffice」を公開中！  
■お客様が取り組んでいる課題が、きっとあります

<http://www.ricoh.co.jp/>



クロスネイル

# 境界を守る

安心を支えるリプロの測量用品



プラ座



ナンバープレート



杭



ヒップザック

最新版 (vol.14) **カタログ進呈**  
ご連絡頂ければ無料配送  
(TEL、FAX、Mail 何でもOKです)



地球にやさしい

**株式会社 リプロ**

〒701-0213 岡山市南区中畦1186

TEL.086-298-2281(代) FAX.086-298-2121

e-mail [order@ripro.co.jp](mailto:order@ripro.co.jp) ホームページ [www.ripro.co.jp](http://www.ripro.co.jp)



## 編 集 後 記

この度当協会は、昭和52年12月に広島県知事より社団法人として認可されてから40周年を迎え、4冊目の記念誌を発行することができました。

その間、広島県内の測量設計業界は幾多の困難に直面し、設立時に75社だった正会員は現在35社に減少しましたが、無事今日を迎えられたのも会員や関係者各位から頂いた当協会の活動への御理解・御協力の賜物と深く感謝致しております。

今後は、デジタル技術等を活用した新しい調査・測量・設計業務への対応や将来の担い手となる若手技術者の確保等、新たな課題に会員一丸となって積極的に取り組んで参ります。

最後になりますが、設立40周年記念式典並びに本記念誌の発行に御協力を頂いた方々に対し厚くお礼申し上げますとともに、引き続き当協会に対し御支援・御協力を賜りますようお願い申し上げます。編集後記とさせていただきます。

平成30年 3月

協会設立40周年記念事業実行委員会

委員長 荒谷 壽一



## 協会設立40周年記念誌 「創る 守る 測る」

**発行日** 平成30年3月吉日  
**発行者** 一般社団法人 広島県測量設計業協会  
〒730-0012 広島市中区上八丁堀8-23 林業ビル5階  
Tel (082) 228-4899 Fax (082) 222-0599  
E-mail:kensokyo@kensokyo.or.jp  
URL:http://www.kensokyo.or.jp/

**編集** 協会設立40周年記念事業実行委員会 記念誌編纂班  
担当副委員長 森脇 克彦  
班 長 高杉 鶴雄  
班 員 福原 真爾, 寺田 博行, 平賀 勝秀  
岩本 猛, 藤井 利彦, 坂井 克二(事務局)

**表紙** 点群データ提供：株式会社セトウチ

**印刷** 佐々木印刷株式会社

